#### (19) 世界知的所有権機関 国際事務局



## 

(43) 国際公開日 2002年7月11日 (11.07.2002)

PCT/JP01/11581

2001年12月27日(27.12.2001)

2000年12月28日(28.12.2000) JP

### (10) 国際公開番号 WO 02/053565 A1

(51) 国際特許分類7: C07D 471/04 487/04 487/14 491/147, 495/14, A61K 31/437, 31/519, A61P 1/00, 1/04, 1/08. 1/14. 3/04. 3/08. 5/14. 9/00. 9/02. 9/06. 9/10. 9/12. 11/06, 17/06, 19/02, 19/10, 25/00, 25/06, 25/08, 25/14, 25/16. 25/20, 25/22, 25/24, 25/28, 25/30, 27/02, 29/00, 37/08, 43/00 // (C07D 487/14, 207:00, 231:00, 239:00) (C07D 491/147, 231:00, 239:00, 307:00) (C07D 495/14,

無瀬総合研究所内 Osaka (JP), 鏡石 佳史 (KAGAMI-ISHI, Yeshifumi) [JP/JP]: 〒618-8585 大阪府 三島郡 島 本町桜井3丁目1番1号小野薬品工業株式会社水 無瀬総合研究所内 Osaka (JP)。

- 231:00, 239:00, 333:00)
- (74) 代理人: 大家 邦久 (OHIE.Kunihisa): 〒103-0013 東京 都中央区日本橋人形町2丁目2番6号堀口第2ビ ル7階 大家特許事務所 Tokyo (JP).

(22) 国際出願日: (25) 国際出願の言語:

町2丁目1番5号 Osaka (JP).

- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM. DZ. EC. EE. ES. FL GB. GD. GE. GH. GM. HR. HU. ID. IL. IN. IS. JP. KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT. LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, OM. PH. PL. PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW,
- 日本語 (26) 国際公開の言語: 日本語
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH. GM. KE. LS. MW. MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特件 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特 許(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU. MC. NL. PT. SE. TR). OAPI 特許 (BF. BJ. CF. CG. CI, CM, GA, GN, GO, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(30) 優先権データ:

(21) 国際出願番号:

添付公開書籍: 国際調査報告書

特願 2000-402517

(72) 発明者;および (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 中井 久郎 (NAKALHisao) [JP/JP]: 〒618-8585 大阪府 三島郡 島 本町桜井3丁目1番1号 小野薬品工業株式会社 水

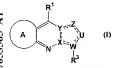
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 小野

薬品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒541-8526 大阪府 大阪市 中央区道修

> 2文字コード及び他の略語については、 定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: TRICYCLIC AND HETEROCYCLIC DERIVATIVE COMPOUNDS AND DRUGS CONTAINING THESE COM-POUNDS AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54) 発明の名称: 三環式複素環誘導体化合物およびその化合物を有効成分とする医薬



Alzheimer's disease, alcoholic or drug withdrawal, etc.

(57) Abstract: Tricyclic and heterocyclic derivatives represented by the following general formula (I) and pharmaceutically acceptable salts thereof; a process for producing the same; and drugs containing the same as the active ingredient: (I) wherein W, X and Y represent each carbon or nitrogen; U and Z represent each CR2, NR13, nitrogen, oxygen, sulfur, etc.; the ring A represents a carbon ring or a heterocycle; R1 represents alkyl, alkenyl, alkynyl, NR4R5, OR6, etc.; and R3 represents a carbon ring or a heterocycle. Because of having a corticotropin release factor receptor antagonism, the compounds represented by the general formula (I) are useful in preventing and/or treating depression, anxiety, eating disorder, post-traumatic stress, digestive ulcer, irritable bowel syndrome.

/練葉有7

# (57) 要約:

一般式(I)で示される三環式複素操誘導体、およびその薬学的に許容される塩、それらの製造方法、それらを有効成分として含有する薬剤[式中、W、X、Yは炭素または窒素原子;U、ZはCR²、NR¹³、窒素、酸素、硫黄原子等;A環は炭素環、複素環;R¹はアルキル、アルケニル、アルキニル、NR⁴R⁵、OR⁵等;R³は炭素環、複素環を表わす。1。

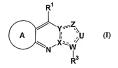
一般式(1)で示される化合物はコルチコトロピン放出因子受容体拮抗作用を有するため、うつ病、不安障害、摂食異常、心的外傷後ストレス、消化 性潰瘍、過敏性大腸症候群、アルツハイマー病、薬物またはアルコールの禁 断症状等等の予防及び/または治療に有用である。

#### 明 細 書

三環式複素環誘導体化合物およびその化合物を有効成分とする医薬

#### 5 技術分野

本発明は、医薬として有用な一般式(I)



(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。) で示される三環式複素 環誘導体化合物、およびその化合物を有効成分とする医薬に関する。

10

#### 背景技術

コルチコトロピン放出因子 (Corticotropin Releasing Factor: CRF) は、1981 年にヒツジ視床下部から単離された41個のアミノ酸ペプチドである。この CRFは視床下部から放出され、脳下垂体からの副腎皮質ホルモン(ACT 15 H)の分泌調節を担っていることが示唆された[Science, 218, 377-379(1982)]。 生物学的効果は、まず放出されたCRFが下垂体前薬のACTH産生細胞 などの膜表面に存在するCRFレセプターへの結合から始まる。CRFレセ ブターには2つのサブタイプのレセプターが存在し、それぞれ脳内の異なっ た領域に分布していることが明らかになっている。例えば、レセプター1は 20 下垂体、視床下部、大脳皮質等に存在し、レセプター2は主脳の中隔、視床 下部室傍核等に存在する。またレセプターは末梢臓器、例えば、心臓、胃腸、 肺、副腎髄質、膵臓、腎臓、節立腺等にも存在する。具体的には、腸

または脾臓にはレセプター1、胃にはレセプター2が多く存在し、心臓、骨 格筋にはレセプター2のうちでも2 $\beta$ が多く存在する。

CRFの刺激によって分泌されたACTHは、副腎皮質からのコルチゾールの分泌を刺激しており、生殖、成長、胃腸機能、炎症、免疫系、神経系等に対する全身的な作用に関連する。よって、CRFはこれらの機能の調節因子として働くと考えられている。

実際、CRFがうつ病、不安障害の患者において脳で過剰分泌されている との報告がある [Science, 226, 1342-1343 (1984); Neuroscience and Behavioral Reviews 22, 635-651 (1998); J. Endocrinol. 160, 1-12 (1999)].

10 また、これら以外にも、CRFと種々の疾患の関係が報告されている。例 えば、摂食異常 [Science, 273, 1561-1564 (1996)] 、炎症 [Endocrinology, 137, 5747-5750 (1996)] 、過敏性腸症候群 [Am. J. Physiol, 253, G582-G586 (1987)] 、 薬物依存 [Psychopharmacology 137, 184-190 (1998)]、または虚血 [Soc Neurosci Abstr (Nov 4-9, New Orleans), 807.5 (2000)] 等がある。

15 一方、CRFはストレスにも深く関わっている。例えば、CRFを脳内に 投与するとストレス環境にさらされた動物と同様の行動、内分泌応答等が見 られる「Nature 297, 331 (1982)」。

これらのことよりCRFの中枢神経系や精神神経系疾患、また末梢臓器の 疾患への関与が注目されている。

20 従って、CRF受容体に拮抗することは、CRFの分泌異常による疾患、 例えばストレス関連疾患を含む多様な障害または疾病に有効である。例えば、 うつ病、単一エピソードうつ病、再発性うつ病、分娩後うつ病、小児虐待誘 発性うつ病、不安症、不安障害(パニック障害、特定の恐怖症、高所恐怖症、 社会恐怖、強迫性障害)、感情障害、双極性障害、心的外傷後ストレス(P 25 TSD)、消化性潰瘍、下痢、便秘、過敏性腸症候群、炎症性腸疾患(潰瘍

異常(神経性食欲不振、過食症)、肥満症、ストレス誘発性睡眠障害、繊維 筋痛性睡眠障害、ストレス誘導性免疫抑制、ストレス誘発性頭痛、ストレス 誘発性熱、ストレス誘発性疼痛、手術襲撃ストレス、慢性関節リウマチ、変 形性骨関節症、骨粗鬆症、乾癬、甲状腺機能障害症候群、ブドウ膜炎、喘息、

- 5 不適切な抗下痢ホルモンに基づく症状、疼痛、炎症、アレルギー性疾患、頭 部損傷、脊髄損傷、虚血性ニューロン損傷、分泌毒性ニューロン損傷、クッ シング病、発作、痙攣、筋痙攣、てんかん虚血性疾患、パーキンソン病、ハ ンティングトン病、尿失禁、アルツハイマー病、アルツハイマー型老人性痴 呆、多梗塞性痴呆症、筋萎縮性侧索硬化症、低血糖症、心血管または心臓関 10 連疾患(高血圧、頻脈、うっ血性心不全)、薬物またはアルコールの禁断症 状等の疾患等の予防および/または治療に有効であると考えられる。
  - 一方、CRFに対し拮抗作用を有する化合物として、例えば以下のものが 知られている。
    - (1) WO97/29109 号明細書には、一般式 (A)

15

(式中、R1AはNR4AR5A、またはOR5Aであり、

R<sup>2A</sup>はアルキル、アルキルオキシ、アルキルチオであり、

 $R^{8A}$ はH、 $\Gamma$ ルキル、 $\Gamma$ ルキルスルホニル、 $\Gamma$ ルキルスルホキシ、 $\Gamma$ ルキルチオであり。

20 R<sup>4A</sup>はH、アルキル、モノーもしくはジ(シクロアルキル)メチル、シクロアルキル、アルケニル、ヒドロキシアルキル、アルキルカルボニルオキシアルキル、またはアルキルオキシアルキルであり、

R<sup>5A</sup>はアルキル、モノーもしくはジ (シクロアルキル) メチル、Ar<sup>1A</sup>-C

H<sub>2</sub>、アルケニル、アルキルオキシアルキル、ヒドロキシアルキル、チエニル メチル、フラニルメチル、アルキルチオアルキル、モルホリニル等であり、 あるいはR<sup>4A</sup>およびR<sup>5A</sup>はそれらが結合している窒素原子と一緒になって、 アルキル、アルキルオキシアルキルで置換されていることができるピロリジ 5 ニル、ピペリジニル、ホモピペリジニル、モルホリニル基を形成することが でき、

Ar<sup>A</sup>はフェニル、ハロ、アルキル、トリフルオロメチル、ヒドロキシ等から 選ばれる1,2もしくは3個の置換基で置換されたフェニル、ピリジニル、 ハロ、アルキル、トリフルオロメチル、ヒドロキシ等から選ばれる1,2も しくは3個の置換基で置換されたフェニルピリジニルである。)で示される 化合物がCRF受容体拮抗薬として開示されている。

(2) WO98/03510 号明細書には、一般式(B)

(式中、ABはNまたはCRBであり、

15 ZBUNEELCR2BCBD,

10

 $Ar^{B}$ はフェニル、ナフチル、ビリジル、ビリミジニル、トリアジニル、フラニル、チエニル、ベンゾチエニル、ベンゾフラニル等を表わし、それぞれ1 ~5 個の $R^{4B}$ で置換されていてもよく、

RBはH、アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、シクロアル

キルアルキル、ハロゲン原子、シアノ、ハロアルキルを表わし、

R<sup>18</sup>はH、アルキル、アルケニル、アルキニル、ハロゲン原子、シアノ、ハロアルキル、ヒドロキシアルキル等を表わし、

R<sup>2B</sup>はH、アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、シクロア

ルキルアルキル、ヒドロキシアルキル等を表わし、

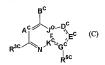
 $R^{3B}$ はH、 $OR^{7B}$ 、SH、S (O)  $nR^{13B}$ 、 $COR^{7B}$ 、 $CO_2R^{7B}$ 、OC (O)  $R^{13B}$ 、 $NR^{8B}COR^{7B}$ 、N (COR $^{7B}$ )  $_2$ 、 $NR^{8B}CONR^{6B}R^{7B}$ 、 $NR^{8B}CO_2R^{13B}$ 、 $NR^{6B}R^{7B}$ 、 $\mathcal{P}$ ルキル、 $\mathcal{P}$ ルキニル、 $\mathcal{P}$ 

5 クロアルキル、シクロアルキルアルキル等を表わし、 R<sup>4B</sup>はアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、シクロアルキ

 $R^{**}$ はアルギル、アルゲニル、アルギニル、シクロアルギル、シクロアルギル、NO $_2$ 、ハロゲン原子、シアノ、ハロアルキル、NR $^{58}$ R $^{73}$ 、NR $^{88}$ COR $^{78}$ 等を表わす。)

で示される化合物がCRF受容体拮抗薬として開示されている。

10 (3) WO98/08847 号明細書には、一般式 (C)



(式中、点線は任意の二重結合を表わし、

A<sup>c</sup>は窒素またはCR<sup>7C</sup>を表わし、

B<sup>c</sup>はNR<sup>1</sup><sup>c</sup>R<sup>2</sup><sup>c</sup>、CR<sup>1</sup><sup>c</sup>R<sup>2</sup><sup>c</sup>R<sup>1</sup> o<sup>c</sup>、C (=CR<sup>2</sup><sup>c</sup>R<sup>1</sup> c) R<sup>1</sup> c, NHC 15 R<sup>1</sup><sup>c</sup>R<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup>、OCR<sup>1</sup> cR<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup>、SCR<sup>1</sup> cR<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup>、CR<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup>、NHR<sup>1</sup> c, CR<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup> OR<sup>1</sup> c, CR<sup>2</sup> cR<sup>1</sup> o<sup>c</sup> SR<sup>1</sup> cまたはCOR<sup>2</sup> c を表わ し、

 $J^{c}$ および $K^{c}$ はそれぞれ独立して、窒素または炭素であり、両方ともが窒素であることはなく、

20 D<sup>c</sup>およびE<sup>c</sup>はそれぞれ独立して、窒素、CR<sup>4c</sup>、C=O、C=S、硫黄、 酸素、CR<sup>4c</sup>R<sup>6c</sup>およびNR<sup>8c</sup>から選択され、 G<sup>c</sup>は窒素または炭素であり、

 $D^c$ 、 $E^c$ 、 $G^c$ 、 $K^c$ 、および $J^c$ を含む環は飽和または不飽和の5 員環であってよく、所望により1または2個の二重結合を含んでいてもよく、所望により3環中に $1\sim3$  個の異種原子を含んでいてもよく、かつ所望により1または2個のC=OまたはC=Sを含んでいてもよく、

 $S = R^{1c}$ はヒドロキシ、フルオロ、クロロ、ブロモ、ヨード、 $S = R^{1c}$ 、 $S = R^{1c}$ 、 $S = R^{1c}$  ( $S = R^{1c}$ ) アルキル、 $S = R^{1c}$  ( $S = R^{1c}$ ) アルキル・であり、 $S = R^{1c}$  (注) 質能により置換されたアルキルであり、 $S = R^{1c}$  (注) 所望により  $S = R^{1c}$  ( $S = R^{1c}$ ) に対する場合または三重結合を含んでいてもよいア

10 ルキル等であり、

 $R^{3c}$ はH、アルキル、Oーアルキル、クロロ、フルオロ、プロモ、ヨード、 アルキレン-Oーアルキル、アルキレン-OH、またはSーアルキルであり、  $R^{4c}$ はH、アルキル、フルオロ、クロロ、プロモ、ヨード、ヒドロキシ、シ アノ、アミノ、アルキレン-OH、 $CF_3$ 等であり、

ルキル、アリール、アリールアルキル、シクロアルキル、シクロアルキルア

- 15 R<sup>50</sup>はフェニル、ピリジル、ピラジニル、ピリミジル、ピリダジニルであり、 それぞれ1~4個の置換基R<sup>13C</sup>で置換されており、それらの置換基の内1~ 3個はフルオロ、クロロ、アルキルおよびOーアルキルから選択することが でき、それらの置換基の内1個はプロモ、ヨード、ホルミル、OH、アルキ レンーOH、アルキレンーOーアルキル、シアノ、CF<sub>3</sub>、ニトロ、アミノ、
- 20 アルキルアミノ、ジアルキルアミノ等である。)
  で示される化合物がCRF受容体拮抗薬として開示されている。

#### 発明の開示

本発明は、三環式複素環誘導体に関する。

25 詳しくは、本発明は、(1)一般式(I)

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & &$$

(式中、

X およびY はそれぞれ独立して、炭素原子または窒素原子を表わし(ただし、 二つは同時に窒素原子を表わさない。)、

5 Wは炭素原子または窒素原子を表わし、

UおよびZはそれぞれ独立して、CR<sup>2</sup>、NR<sup>13</sup>、窒素原子、酸素原子、硫黄 原子、C=OまたはC=Sを表わし、

R21t

- (i) 水素原子、
- 10 (ii) C 1 ~ 8 アルキル.
  - (iii) C 2~8アルケニル、
  - (iv) C 2~8アルキニル、
  - (v)ハロゲン原子、
  - (vi) C F ...
- 15 (vii)シアノ、
  - (viii)ニトロ、
  - (ix) NR<sup>9</sup>R<sup>10</sup> (基中、R<sup>9</sup>およびR<sup>10</sup>はそれぞれ独立して、
    - (i) 水素原子、
    - (ii) C1~4アルキル、
- 20 (iii) C 3~10の単環もしくは二環式炭素環、
  - (iv) 1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の酸素原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複素環、または

(w)  $C3\sim10$ の単環もしくは二環式炭素環で、もしくは $1\sim4$ 個の窓 素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または $1\sim2$ 個の硫黄原子を含有 する $3\sim10$  員の単環もしくは二環式複素環で置換された $C1\sim4$  ア ルキルを表わす。)、

- 5 (x) O R 11 (基中、R 11 は
  - (i) 水素原子、
  - (ii) C 1 ~ 4 アルキル.
  - (iii) C 5~6の炭素環、
  - (iv) 1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5または6員の複素環、または
  - (v) C5~6の炭素環もしくは1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の確黄原子を含有する5または6員の複素環で置換されたC1~4アルキルを表わす。)、
  - (xi) S.H.

10

- 15 (xii) S(O) R<sup>12</sup> (基中、nは0、1または2を表わし、R<sup>12</sup>は
  - (i) C1~4アルキル、
  - (ii) C5~6の炭素環、
  - (iii) 1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5または6員の複素環、または
- 20 (iv) C5~6の炭素環もしくは1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5または6員の複素環で置換されたC1~4アルキルを表わす。)、
  - (xiii) COR11,
  - (xiv) COOR 11,
- 25 (xv) CONR 9 R 10,
  - (xvi) C 3~1 0の単環もしくは二環式炭素環、

(xvii)  $1\sim$  4 個の窒素原子、 $1\sim$  2 個の酸素原子および/または $1\sim$  2 個の硫 黄原子を含有する $3\sim$  1 0 員の単環もしくは二環式複素環、または

(xviii) ハロゲン原子、CF $_3$ 、OCF $_3$ 、シアノ、ニトロ、NR $^9$ R $^{10}$ 、OR $^{11}$ 、=N-OR $^{11}$ 、SH、S(O) $_n$ R $^{12}$ 、COR $^{11}$ 、COOR $^{11}$ 、CONR

5 °R¹°、C3~10の単環もしくは二環式炭素環、および1~4個の窒素原子、 1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~10 員の単環もしくは二環式複素環から選ばれる基1~2個で置換されているC 1~4アルキルを表わし、

R 13は

- 10 (i) 水素原子、
  - (ii) C 1 ~ 4 アルキル、
  - (iii) C 2~4アルケニル.
  - (iv) C 2~4アルキニル、
  - (v) C 3~10の単環もしくは二環式炭素環、
- 15 (vi) 1~4個の签案原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫 黄原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複案環、または
  - (vii) C  $3\sim1$  0の単環もしくは二環式炭素環で、または $1\sim4$ 個の窒素原子、  $1\sim2$  個の酸素原子および/または $1\sim2$  個の硫黄原子を含有する $3\sim1$  0 貝の単環もしくは二環式複素環で置換されているC  $1\sim4$  アルキルを表わし、
- 20 --- は単結合または二重結合を表わし、



はC1~4アルキル、C1~4アルコキシ、ハロゲン原子およびCF<sub>3</sub>から選 ばれる基1~3個で置換されているか、もしくは無置換のC4~6炭素環、 または窓素原子、酸素原子または硫黄原子を少なくとも1個含有する4~6 25 員の複素療を表わし、

R1は

(i)  $1 \sim 5$  個の $R^{14}$  で置換されているかもしくは無置換の $C1 \sim 8$  アルキル、

- (ii)  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{14}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $2\sim8$  アルケニル、
- 5 (iii)  $1\sim5$  個の $R^{14}$ で置換されているかもしくは無置換のC  $2\sim8$  アルキニル、
  - (iv) NR4R5 (基中、R4およびR5はそれぞれ独立して、
    - (i)水素原子、
    - (ii)  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}\,1\sim1\,5$  ア
- 10 ルキル、
  - (iii)  $1\sim 5$  個の $\mathbb{R}^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $2\sim 1$  5 アルケニル、
  - (iv)  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $2\sim1$  5 アルキニル、
- 15 (v)  $1 \sim 5$  個の $R^{18}$  で置換されているかもしくは無置換の $C 3 \sim 15$  の 単環もしくは二環式炭素環、
  - (vi)1~5個の $R^{10}$ で置換されているかもしくは無置換の1~4個の 窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫質原子を含 有する3~15員の単環もしくは二環式複素環を表わす。)。
- 20 (v) O R <sup>6</sup> (基中、R <sup>6</sup>は
  - (i) 水素原子、
  - (ii) C1~10アルキル、
  - (iii) C 2~10アルケニル、
  - (iv) C 2~10アルキニル、
- 25 (v)  $1 \sim 5$  個の $R^{18}$ で置換されているかもしくは無置換の $C 3 \sim 15$  の 単環もしくは二環式炭素環

(vi)1~5個の $R^{18}$ で置換されているかもしくは無置換の1~4個の 窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含 有する3~15員の単環もしくは二環式複素環、または

何 $_{9}$   $_{9}$ 

#### (vi) S H.

5

10

- (vii) S  $(O)_n$  R  $^7$  (基中、n は前記と同じ意味を表わし、 $R^7$ は
  - (i) C1∼8アルキル、
- (ii) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~10の 単環もしくは二環式炭素環、
  - (iii)1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の 窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含 有する3~10員の単環もしくは二環式複素機、または
- 20 (iv)  $1 \sim 5$  個の $R^{18}$  で置換されているかもしくは無置換の $C 3 \sim 1$  の の 単環もしくは二環式炭素環で、または $1 \sim 5$  個の $R^{18}$  で置換されているかもしくは無置換の $1 \sim 4$  個の窒素原子、 $1 \sim 2$  個の酸素原子および /または $1 \sim 2$  個の確黄原子を含有する $3 \sim 1$  0 員の単環もしくは二 環式複素環で置換された $C 1 \sim 4$  アルキルを表わす。)、
- 25 (viii) C O R <sup>6</sup>
  - (ix) COOR 6,

- (x) CONR4R5,
- (xi) NR 8 C O R 6 a (基中、R 6 a は
  - (i) 水素原子、
  - (ii) C 1 ~ 1 0 アルキル、
- 5 (iii) C 2~10アルケニル、
  - (iv) C 2~10アルキニル.
  - (v)ハロゲン原子、CF<sub>3</sub>、OCF<sub>3</sub>、シアノ、ニトロ、NR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>、OR<sup>11a</sup>、=N-OR<sup>11</sup>、SH、S(O)<sub>a</sub>R<sup>12</sup>、COR<sup>11</sup>、COOR<sup>11</sup>、およびCONR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>から選ばれる基1~2個で置換されているC1~4アルキルを表わす。)、
  - (xii) NR \*COOR \* (基中、R \*は前記と同じ意味を表わし、R \*は
    - (i) 水素原子、

10

20

- (ii) C1~8アルキル、
- (iii) C 2~8アルケニル、
- 15 (iv) C 2~8アルキニル、
  - (v)  $1\sim5$  個の $R^{18}$ で置換されているかもしくは無置換のC  $3\sim1$  0 の 単環もしくは二環式炭素環、
  - (vi) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の 窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含 有する3~10目の単原もしくは二環式複素原、または
- (vii)ハロゲン原子、 $CF_3$ 、 $OCF_3$ 、シアノ、=トロ、 $NR^9R^{10}$ 、 $OR^{11}$ 、=N-OR $^{11}$ 、SH、 $S(O)_nR^{12}$ 、 $COR^{11}$ 、 $COOR^{11}$ 、 $CONR^9R^{10}$ 、 $1\sim5$ 個の $R^{18}$ で置換されているかもしくは無置換の $C3\sim10$ の単環もしくは二環式炭素環、および $1\sim5$ 個の $R^{18}$ で置換
- 25 されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子、1~2個の酸素原子には1~2個の硫黄原子を含有する3~10員の単環も

しくは二環式複素環から選ばれる基 $1\sim2$  個で置換されている $C1\sim4$  アルキルを表わす。)、

(xiii) NR 8 CONR 4 R 5,

(xiv)1~5個の $R^{15}$ で置換されているかもしくは無置換のC3~15の単

5 環もしくは二環式炭素環、または

(xv) 1~5個のR<sup>15</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の破黄原子を含有する3~15量の単塚もしくは二塚式梅素塚を表わし、

R<sup>11</sup>\*は(i)水素原子、(ii) C1~4アルキル、または(iii) C5~6の炭素燥 または1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5または6員の複素環で置換されたC1~4アルキルを表わし、R<sup>14</sup>は(a)ハロゲン原子、(b) CF<sub>3</sub>、(c) OCF<sub>3</sub>、(d) シアノ、(e) ニトロ、(f) NR<sup>4</sup>R<sup>6</sup>、(g) OR<sup>6</sup>、(h) =NーOR<sup>8</sup>、(j) SH、(k) S(O)<sub>n</sub>R<sup>7</sup>、(l) COR<sup>6</sup>、(m) COOR<sup>6</sup>、(n) CONR<sup>4</sup>R<sup>5</sup>、(o) NR<sup>8</sup>COR<sup>6</sup>、(p) NR<sup>8</sup>CO 15 OR<sup>6</sup>、(q) NR<sup>8</sup>CONR<sup>6</sup>R<sup>5</sup>、(r) 1~5個のR<sup>15</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~15の単環もしくは二環式炭素環、または(s) 1~5個のR<sup>15</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~15員の単環もしくは二環式模素環を表わし、

20 R<sup>18</sup>は(a) C1~8アルキル、(b) C2~8アルケニル、(c) C2~8アルキニル、(d) C1~4アルコキシ(C1~4) アルキル、(e) ハロゲン原子、(f) CF<sub>3</sub>、(g) OCF<sub>3</sub>、(h)シアノ、(j)ニトロ、(k) NR<sup>4</sup>R<sup>5</sup>、(l) OR<sup>6</sup>、(m) SH、(n) S(O)<sub>2</sub>R<sup>7</sup>、(o) COR<sup>8</sup>、(p) COOR<sup>6</sup>、(q) CONR<sup>4</sup>R<sup>5</sup>、(r) NR<sup>8</sup>COR<sup>6</sup>、(s) NR<sup>8</sup>COOR<sup>6</sup>、(t) NR<sup>8</sup>CONR<sup>4</sup>R<sup>5</sup>、(u) 1~5個の 25 R<sup>20</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~10の単環もしくは二環式 炭素環、(v) 1~5個のR<sup>20</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の

窒素原子、 $1\sim 2$ 個の酸素原子および/または $1\sim 2$ 個の萜黄原子を含有する $3\sim 1$ 0員の単聚もしくは二環式複素環、(w)ハロゲン原子、 $CF_3$ 、OC  $F_3$ 、>アノ、=トロ、 $NR^4R^6$ 、 $OR^6$ 、=N-OR $^6$ 、SH、 $S(O)_nR^7$ 、 $COR^6$ 、 $COOR^6$ 、 $CONR^4R^8$ 、 $NR^8COR^6$  、 $NR^8COOR^6$   $NR^8COOR^6$ 

10 R<sup>17</sup>は(a)ハロゲン原子、(b) CF<sub>3</sub>、(c) OCF<sub>3</sub>、(d)シアノ、(e)ニトロ、(f) NR<sup>8</sup>R<sup>10</sup>、(g) OR<sup>11\*</sup>、(h) = N - OR<sup>11</sup>、(j) SH、(k) S(O) <sub>n</sub>R<sup>12</sup>、(l) COR<sup>11</sup>、(m) COOR<sup>11</sup>、(n) CONR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>、(o) NR<sup>8</sup>COR<sup>11</sup>、(p) NR<sup>8</sup>COOR<sup>11</sup>、(q) NR<sup>8</sup>CONR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>、(r) 1~5 個のR<sup>18\*</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~15の単環もしくは二環式炭素環、または 15 (s) 1~5 個のR<sup>18\*</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4 個の窒素原子、1~2 個の酸素原子および/または1~2 個の硫黄原子を含すする3~

15員の単環もしくは二環式複素環を表わし、

R<sup>18</sup>は(a) C 1 ~ 4 アルキル、(b) C 2 ~ 4 アルケニル、(c) C 2 ~ 4 アルキニル、(d) ハロゲン原子、(e) C F<sub>3</sub>、(f) O C F<sub>3</sub>、(g) シアノ、(h) ニトロ、(j)

S H、(k) S (O)<sub>2</sub> R<sup>12</sup>、(l) N R<sup>5</sup> R<sup>10</sup>、(m) O R<sup>11</sup>、(n) C O R<sup>11</sup>、(o) C O O R<sup>11</sup>、(p) C O N R<sup>5</sup> R<sup>10</sup>、(q) C 5 ~ 6 の 炭素環、(r) 1 ~ 2 個の 窒素原子、1 個の 酸素原子および/または1 個の 硫黄原子を含有する5 または6 員の 複素環、または(s) C 5 ~ 6 の 炭素環または1 ~ 2 個の 窒素原子、1 個の 酸素原子および/または1 個の 硫黄原子を含有する5 または6 員の 複素環で置換されたC1~4アルキルで置換されたC1~4アルキル表わし、

R<sup>18</sup>は(a) C1~4アルキル、(b) C2~4アルケニル、(c) C2~4アル

キニル、(d)ハロゲン原子、(e) CF<sub>3</sub>、(f) OCF<sub>3</sub>、(g)シアノ、(h)ニトロ、(j) SH、(k) S(O)<sub>n</sub>R<sup>12</sup>、(l)NR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>、(m)OR<sup>11</sup>。(n)COR<sup>11</sup>、(o)COOR<sup>11</sup>、または(p)CONR<sup>0</sup>R<sup>10</sup>を表わし、

R<sup>19</sup>はC1~4アルキル、C1~4アルコキシ、ハロゲン原子、CF<sub>3</sub>、O 5 CF<sub>3</sub>、シアノ、ニトロ、アミノ、NH (C1~4アルキル)、またはN (C 1~4アルキル)。を奏わし、

 $R^{s}$ は(i)1~5個の $R^{16}$ によって置換されているC5~10の単環もしくは二環式炭素環、または

- (ii)  $1\sim5$ 個の $R^{18}$ によって置換されている $1\sim4$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の
- 10 酸素原子および/または1~2個の硫羧原子を含有する5~10員の草環も しくは二環式複素環を表わし、

R16は、

- (a) C 1 ~ 8 アルキル、
- (b) C 2 ~ 8 アルケニル、
- 15 (c) C 2~8アルキニル、
  - (d)ハロゲン原子、
  - (e) C F 2
  - (f)OCF 2
  - (g)シアノ、
- 20 (h)ニトロ、
  - (i) N R 9 R 10,
  - (k) OR 11,
  - SH.
  - (m) S(O), R<sup>12</sup> (ただし、フェニルチオは除く)、
- 25 (n) COR 11,
  - (o) COOR 11,
  - (p) CONR 9 R 10,

- (g) NR 8 COR 11,
- (r) NR 8 COOR 11,
- (s) NR 8 CONR 9 R 10,
- (t) C3~10の単環もしくは二環式炭素環、
- 5 (u) 1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~10目の単環もしくは二環式療素環、または
  - (v)ハロゲン原子、CF<sub>3</sub>、OCF<sub>3</sub>、シアノ、ニトロ、NR<sup>8</sup>R<sup>10</sup>、OR<sup>11</sup>、 =N-OR<sup>11</sup>、SH、S $(O)_n$ R<sup>12</sup>、COR<sup>11</sup>、COOR<sup>11</sup>、CONR<sup>8</sup>R<sup>1</sup>  $^{\circ}$ 、NR<sup>8</sup>COR<sup>11</sup>、NR<sup>8</sup>COOR<sup>11</sup>、NR<sup>8</sup>COOR<sup>21</sup>、NR<sup>8</sup>CONR<sup>2</sup>R<sup>10</sup>、C 3 $\sim$ 10 $\sigma$
- 10 単環もしくは二環式炭素環、および $1\sim4$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または $1\sim2$  個の碱黄原子を含有する $3\sim1$ 0 貝の単環もしくは二環式複素環から選ばれる基 $1\sim2$  個で置換されているC1 $\sim4$ /アルキルを表わす。

ただし、(1) XおよびWが炭素原子、YおよびZが窒素原子、UがC  $R^4$ 、 かつ $R^1$ がO  $R^6$ を表わすとき、 $R^3$ は1個のハロゲンで置換されたフェニル、 1 個のトリフルオロメチルで置換されたフェニル、トリフルオロメチルおよびニトロで置換されたフェニルは表わさず、(2) X、YおよびZが炭素原子であり、UおよびWが窒素原子の時、 $R^3$ は $1\sim5$  個の $R^{16}$ によって置換さ

20 で示される化合物、その薬学的に許容される塩またはそれらの水和物、

れているC5~10の単環もしくは二環式炭素環である。)

- (2) それらの製造方法、および
- (3) それらを含有するCRF受容体拮抗剤に関する。

本明細書中で用いるC1~4アルキルとは、メチル、エチル、プロピル、 プチル基およびこれらの異性体を意味する。

25 本明細書中で用いるC1~8アルキルとは、メチル、エチル、プロピル、 ブチル、ペンチル、ヘキシル、ヘブチル、オクチル基およびこれらの異性体 を意味する。

本明細書中で用いるC1~15アルキルとは、メチル、エチル、プロビル、 プチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル、ノニル、デシル、ウン デシル、ドデシル、トリデシル、テトラデシル、ペンタデシル基およびこれ ちの異性体を意味する。

5 本明細書中で用いるC1~4アルコキシとは、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、ブトキシ基およびこれらの異性体を意味する。

本明細書中で用いるC2~4アルケニルとは、ビニル、プロペニル、ブテ ニル基およびこれらの異性体を登除する。

本明細審中で用いるC 2~8 アルケニルとは、1~3 個の二直結合を有す
10 るエチル、プロビル、プチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル基
およびこれらの異性体を意味する。例えば、ビニル、プロベニル、プテニル、
ペンテニル、ヘキセニル、ヘキサジエニル、ヘプテニル、ヘプタジエニル、
オクテニル、オクタジエニル基等が挙げられる。

本明細書中で用いるC2~15アルケニルとは、1~3個の二重結合を有 15 するエチル、プロビル、ブチル、ベンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル、 ノニル、デシル、ウンデシル、ドデシル、トリデシル、テトラデシル、ベン タデシル基およびこれらの異性体を意味する。例えば、ビニル、プロペニル、 ブテニル、ベンテニル、ヘキセニル、ヘキサジエニル、ヘブテニル、ヘブタ ジエニル、オクテニル、オクタジエニル、ノネニル、ノナジエニル、デセニ 20 ル、デカジエニル、ウンデセニル、ドデセニル、トリデセニル、テトラデセ ニル、ベンタデセニル基等が挙げられる。

本明細書中で用いるC2~4アルキニルとは、エチニル、プロピニル、ブ チニルおよびこれらの異性体を意味する。

本明細書中で用いるC2~8アルキニルとは、1~3個の三重結合を有す 25 るエチル、プロビル、ブチル、ペンチル、ヘキシル、ヘブチル、オクチル基 およびこれらの異性体を意味する。例えば、エチニル、プロビニル、プチニ

ル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘキサジエニル、ヘブチニル、ヘブタジエニ ル、オクチニル、オクタジエニル基等が挙げられる。

本明細書中で用いるC2~15アルキニルとは、1~3個の三重結合を有するエチル、プロピル、プチル、ペンチル、ヘキシル、ヘブチル、オクチル、オクチル、

- 5 ノニル、デシル基およびこれらの異性体を意味する。例えば、エチニル、ブロビニル、ブチニル、ベンチニル、ヘキシニル、ヘキサジエニル、ヘブチニル、ヘブタジエニル、オクチニル、オクタジエニル、ノニニル、デシニル、ウンデシニル、ドデシニル、トリデシニル、テトラデシニル、ベンタデシニル基等が挙げられる。
- 10 本明細書中で用いるハロゲン原子とはフッ索、塩素、臭素およびヨウ素である。

本明細書中で用いるC1~4アルコキシ(C1~4)アルキルとは、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、プトキシ基およびこれらの異性体基1個で置換されているメチル、エチル、プロピル、プチル基およびこれらの異性体を 15 意味する。

本明細書中で用いるC4~6炭素環には、C4~6の炭素深アリール、またはその一部もしくは全部が飽和したものが含まれる。例えば、シクロブタン、シクロペンタン、シクロペキサン、シクロペンテン、シクロペキセン、シクロペンタジエン、シクロペキサジエン、ベンゼン環等が挙げられる。

20 本明細書中で用いるC5~6炭素県とは、C5~6の炭素深アリール、またはその一部もしくは全部が飽和したものが含まれる。例えば、シクロペンタン、シクロペキサン、シクロペンテン、シクロペキセン、シクロペンタジェン、シクロペキサジエン、ベンゼン環等が挙げられる。

本明細書中で用いるC3~10の単環もしくは二環式炭素環には、C3~ 25 10の単環もしくは二環式炭素環アリール、またはその一部もしくは全部が 飽和したものが含まれる。例えば、シクロプロパン、シクロプタン、シクロ

ベンタン、シクロヘキサン、シクロヘブタン、シクロベンテン、シクロヘキ セン、シクロベンタジエン、シクロヘキサジエン、ベンゼン、ベンタレン、 インデン、ナフタレン、アズレン、パーヒドロベンタレン、インダン、パー ヒドロインデン、テトラヒドロナフタレン、パーヒドロナフタレン、パーヒ ドロアズレン療等が挙げられる。

本明細書中で用いるC3~15の単環もしくは二環式炭素環には、C3~ 15の単環もしくは二環式炭素環アリール、またはその一部もしくは全部が

飽和したもの、または架橋した二環炭素環が含まれる。例えば、シクロプロ パン、シクロプタン、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘブタン、 シクロペンテン、シクロヘキセン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエ

10 シクロペンテン、シクロヘキセン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエン、ペンゼン、ペンタレン、インデン、ナフタレン、アズレン、ヘプタレン、パーヒドロペンタレン、インダン、パーヒドロインデン、デトラヒドロナフタレン、パーヒドロナフタレン、パーヒドロアズレン、パーヒドロへプタレン、どシクロ[3.1.1] -ヘブタン環等が挙げられる。

15 本明細書中で用いるC5~10の単環もしくは二環式炭素環には、C5~10の単環もしくは二環式炭素環アリール、またはその一部もしくは全部が 飽和したものが含まれる。例えば、シクロペンタン、シクロヘキサン、シク ロヘブタン、シクロペンテン、シクロヘキセン、シクロヘブテン、シクロペ ンタジエン、シクロヘキサジエン、シクロヘブタジエン、ベンゼン、ベンタ 20 レン、インデン、ナフタレン、アズレン、パーヒドロペンタレン、インダン、

20 レン、インデン、ナフタレン、アズレン、パーヒドロペンタレン、インダン、 パーヒドロインデン、テトラヒドロナフタレン、パーヒドロナフタレン、パ ーヒドロアズレン環等が挙げられる。

本明細書中で用いる窒素原子、酸素原子または硫黄原子を少なくとも1個 含有する4~6員の複素環には、窒素原子、酸素原子または硫黄原子を少な くとも1個含有する4~6員の複素環アリール、またはその一部もしくは全

部が飽和したものが含まれる。例えば、アゼチジン、ピロリジン、ピロリン、

25

ピロール、テトラヒドロフラン、ジヒドロフラン、フラン、テトラヒドロチ オフェン、ジヒドロチオフェン、チオフェン、ピペリジン、ジヒドロピリジ ン、ピリジン、テトラヒドロピラン、ジヒドロピラン、ピラン、テトラヒド ロチオピラン、ジヒドロチオピラン、チオピラン等が挙げられる。

本明細書中で用いる1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の磁業原子を含有する5~6員の複素環には、1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の磁数原子を含有する5~6員の複素環アリール、またはその一部もしくは全部が飽和したものが含まれる。例えば、ピロール、イミダゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、10ピリダジン、フラン、ピラン、チオフェン、チアイン(チオピラン)、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、ピロリン、ピロリン、ピロリジン、ピペリジン、イミダゾリン、イミダゾリジン、ピラゾリン、ピラゾリン、ピラゾリン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロフラン、テトラヒドロプラン、テトラヒドロプラン、デトラヒドロチオフ
 エン、テトラヒドロチオフェン、テトラヒドロチアイン、モルホリン、チオ

モルホリン等が挙げられる。

2.0

2.5

本明細書中で用いる1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複素環には、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の酸素原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複素環アリール、またはその一部もしくは全部飽和したものが含まれる。

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2 個の硫黄原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複素深アリールと しては、ピロール、イミダゾール、ピラゾール、トリアゾール、テトラゾー ル、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、 フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チアイン(チオピラン)、チェ

ピン、オキサゾール、イソオキサゾール、オキサジアゾール、オキサジン、 オキサジアジン、オキサゼピン、オキサジアゼピン、チアゾール、イソチア ゾール、チアジアゾール、チアジン、チアジアジン、チアゼピン、チアジア ゼピン、インドール、イソインドール、インドリジン、ベンソフラン、イソ ベンゾフラン、ベンゾチオフェン、イソベンゾチオフェン、インダゾール、 キノリン、イソキノリン、キノリジン、フタラジン、ナフチリジン、キノキ サリン、キナゾリン、シンノリン、ベンゾオキサゾール、ベンゾオキサジア ゾール、ベンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール、ベンゾフラザン、ベンゾ チアジアゾール、ベンゾトリアゾール爆等が挙げられる。

- 10 前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2 個の硫黄原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式複素環アリールの 一部もしくは全部飽和したものとしては、アジリジン、アゼチン、アゼチジ ン、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリジン、ピラゾリン、 ピラプリジン、トリアプリン、トリアプリジン、テトラブリン、テトラブリ ジン、ピペリジン、ピペラジン、ジヒドロピリジン、テトラヒドロピリジン、 ジヒドロピラジン、テトラヒドロピラジン、ジヒドロピリミジン、テトラヒ ドロピリミジン、パーヒドロピリミジン、ジヒドロピリダジン、テトラヒド ロピリダジン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロア ゼピン、パーヒドロアゼピン、ジヒドロジアゼピン、テトラヒドロジアゼピ 20 ン、パーヒドロジアゼピン、オキシラン、オキセタン、ジヒドロフラン、テ トラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラン、ジヒドロオキセ ピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、チイラン、チエタ ン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン(ジ ヒドロチオピラン)、テトラヒドロチアイン(テトラヒドロチオピラン)、
- 25 ジヒドロチエピン、テトラヒドロチエピン、パーヒドロチエピン、オキサゾリン (ジヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン (テトラヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン (テトラヒドロオキサゾー)

ル)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール、オキサ ジアゾリン (ジヒドロオキサジアゾール)、オキサジアゾリジン (テトラヒ ドロオキサジアゾール)、チアゾリン(ジヒドロチアゾール)、チアゾリジ ン (テトラヒドロチアゾール)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイ ソチアゾール、モルホリン、チオモルホリン、インドリン、イソインドリン、 ジヒドロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラ ン、パーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロ ベンゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾチオフェン、パーヒドロイソベンゾ チオフェン、ジヒドロインダゾール、パーヒドロインダゾール、ジヒドロキ 10 ノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロキノリン、ジヒドロイソキノリ ン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロイソキノリン、ジヒドロフタラ ジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロフタラジン、ジヒドロナフチリ ジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフチリジン、ジヒドロキノ キサリン、テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロ キナゾリン、テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナゾリン、ジヒドロシ ンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリン、ジヒドロベン ゾオキサゾール、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾー ル、パーヒドロベンゾチアゾール、ジヒドロベンゾイミダゾール、パーヒド ロベンゾイミダゾール、ジオキソラン、ジオキサン、ジオキサジン、ジオキ

本明細書中で用いる1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~15員の単環もしくは二環式複素環には、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~15員の単環もしくは二環式複素環アリール、またはその一部もしくは全価値和したものが含まれる。

20 サインダン、クロマン、イソクロマン環等が挙げられる。

25

前記した $1\sim4$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または $1\sim2$ 

10

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~15員の単環もしくは二環式複素環アリールの一部もしくは全部飽和したものとしては、アジリジン、アゼチン、アゼチジン、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリジン、デトラゾリン、アラゾリジン、トリアゾリジン、トリアゾリジン、テトラはリジン、テトランリジン、ピペリジン、ピペラジン、ジヒドロピリジン、テトラヒドロピリジン、テトラヒドロピリミジン、ボーヒドロピリダジン、ジヒドロピリダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、オキセタン、ジヒドロフラン、テ

ベンゾフラザン環等が挙げられる。

トラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラン、ジヒドロオキセ ピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、チイラン、チエタ ン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン(ジ ヒドロチオピラン)、テトラヒドロチアイン(テトラヒドロチオピラン)、 ジヒドロチエピン、テトラヒドロチエピン、パーヒドロチエピン、オキサゾ リン (ジヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン (テトラヒドロオキサゾー ル)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール、オキサ ジアゾリン (ジヒドロオキサジアゾール)、オキサジアゾリジン (テトラヒ ドロオキサジアゾール)、チアゾリン(ジヒドロチアゾール)、チアゾリジ ン (テトラヒドロチアゾール)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイ ソチアゾール、モルホリン、チオモルホリン、インドリン、イソインドリン、 ジヒドロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラ ン、パーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロ ベンゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾチオフェン、パーヒドロイソベンゾ チオフェン、ジヒドロインダゾール、パーヒドロインダゾール、ジヒドロキ ノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロキノリン、ジヒドロイソキノリ ン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロイソキノリン、ジヒドロフタラ ジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロフタラジン、ジヒドロナフチリ ジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフチリジン、ジヒドロキノ キサリン、テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロ キナゾリン、テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナゾリン、ジヒドロシ ンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリン、ジヒドロベン ゾオキサゾール、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾー ル、パーヒドロベンプチアゾール、ジヒドロベンブイミダブール、パーヒド ロベンゾイミダゾール、ジヒドロベンゾアゼピン、テトラヒドロベンゾアゼ

10

15

20

25

ピン、ジヒドロベンゾジアゼピン、テトラヒドロベンゾジアゼピン、ジヒド

ロベンソオキサゼビン、テトラヒドロベンソオキサゼビン、ジオキソラン、 ジオキサン、ジオキサジン、ジオキサインダン、クロマン、イソクロマン環 等が挙げられる。

本明細書中で用いる1~4個の蜜素原子、1~2個の酸素原子および/ま

たは1~2個の硫黄原子を含有する5~10員の単環もしくは二環式複素環
には、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の 硫黄原子を含有する5~10員の単環もしくは二環式複素環アリール、また はその一部もしくは全部触和したものが含まれる。

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2 10 個の硫黄原子を含有する5~10員の単環もしくは二環式複素環アリールと しては、ピロール、イミダゾール、ピラゾール、トリアゾール、テトラゾー ル、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、 フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チアイン (チオピラン)、チエ ピン、オキサゾール、イソオキサゾール、オキサジアゾール、オキサジン、

15 オキサジアジン、オキサゼピン、オキサジアゼピン、チアゾール、イソチア ゾール、チアジアゾール、チアジン、チアジアジン、チアゼピン、チアジア ゼピン、インドール、イソインドール、インドリジン、ベンソフラン、イソ ベゾフラン、ベンゾチオフェン、イソベンゾチオフェン、インダゾール、キ ノリン、イソキノリン、キノリジン、フタラジン、ナフチリジン、キノキサ 20 リン、キナソリン、シンノリン、ベンゾオキサゾール、ベンゾオキサジアゾール、ベンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール、ベンゾフラザン、ベンゾチアジアゾール、ベンゾトリアゾール環等が挙げられる。

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2 個の磁黄原子を含有する5~10員の単環もしくは二環式複素環アリールの 一部もしくは全部飽和したものとしては、ピロリン、ピロリジン、イミダゾ リン、イミダゾリジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、トリアブリン、トリア

ゾリジン、テトラゾリン、テトラゾリジン、ピペリジン、ピペラジン、ジヒ ドロピリジン、テトラヒドロピリジン、ジヒドロピラジン、テトラヒドロピ ラジン、ジヒドロピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒドロピリミ ジン、ジヒドロピリダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロピリダジ ン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、ジヒ ドロジアゼピン、テトラヒドロジアゼピン、パーヒドロジアゼピン、ジヒド ロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラン、ジ ヒドロオキセピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、ジヒ ドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン (ジヒドロチ オピラン)、テトラヒドロチアイン(テトラヒドロチオピラン)、ジヒドロ チエピン、テトラヒドロチエピン、パーヒドロチエピン、オキサゾリン (ジ ヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン(テトラヒドロオキサゾール)、ジ ヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール、オキサジアゾリ ン (ジヒドロオキサジアゾール)、オキサジアゾリジン (テトラヒドロオキ サジアゾール)、チアゾリン(ジヒドロチアゾール)、チアゾリジン(テト ラヒドロチアゾール)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチアゾ ール、モルホリン、チオモルホリン、インドリン、イソインドリン、ジヒド ロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラン、パ ーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロベンゾ チオフェン、ジヒドロイソベンゾチオフェン、パーヒドロイソベンゾチオフ ェン、ジヒドロインダゾール、パーヒドロインダゾール、ジヒドロキノリン、 テトラヒドロキノリン、パーヒドロキノリン、ジヒドロイソキノリン、テト ラヒドロイソキノリン、パーヒドロイソキノリン、ジヒドロフタラジン、テ トラヒドロフタラジン、パーヒドロフタラジン、ジヒドロナフチリジン、テ トラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフチリジン、ジヒドロキノキサリン、 25 テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾリン、

テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリン、テ トラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリン、ジヒドロベンゾオキサゾー ル、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パーヒド ロベンゾチアゾール、ジヒドロベンゾイミダゾール、パーヒドロベンゾイミ ダゾール、ジオキソラン、ジオキサン、ジオキサジン、ジオキサインダン、 クロマン、イソクロマン環等が挙げられる。

一般式(I)で示される本発明化合物において、



で表わされる環は、飽和、一部飽和、もしくは不飽和の5員の炭素環または 10 複素環を表わす。この環中のXおよびYは、Xが炭素原子およびYが窒素原 子、Xが窒素原子およびYが炭素原子、またはXおよびYのいずれも炭素原 子のいずれの組合せであっても良い。

具体的には、(i) Xが炭素原子、Yが窒素原子であり、UおよびZが炭素原子または窒素原子、およびWが炭素原子である組合せ、

- 15 (ii) Xが窒素原子、Yが炭素原子であり、UおよびZが炭素原子または窒素原子、およびWが炭素原子である組合せ、
  - (iii) XおよびYが炭素原子であり、UおよびWが炭素原子または窒素原子であり、Zが炭素原子である組合せ、
- (iv) XおよびYが炭素原子であり、Uが窒素原子およびZが酸素原子または20 硫黄原子であるか、Uが酸素原子または硫黄原子およびZが窒素原子であり、 Wが炭素原子である組合せ、または
  - (v) XおよびYが炭素原子であり、ZおよびWが窒素原子であり、UがC=O またはC=Sである組合せが好ましい。

より好ましくは、

(i-1) X、UおよびWが炭素原子、YおよびZが窒素原子である組合せ、

- (i-2) X、ZおよびWが炭素原子、YおよびUが窒素原子である組合せ、
- (i-3) X、Z、UおよびWが炭素原子、Yが窒素原子である組合せ、
- (ii-1) X、ZおよびUが窒素原子、YおよびWが炭素原子である組合せ、
- 5 (ii-2) XおよびZが窒素原子、Y、UおよびWが炭素原子である組合せ、
  - (ii-3) XおよびUが窒素原子、Y、ZおよびWが炭素原子である組合せ、
  - (ii-4) Xが窒素原子、Y、Z、UおよびWが炭素原子である組合せ、
  - (iii-1) X、YおよびZが炭素原子、UおよびWが窒素原子である組合せ、
  - (iii-2) X、Y、ZおよびUが炭素原子、Wが窒素原子である組合せ、
- 10 (iv-1) X、YおよびWが炭素原子、Zが酸素原子、Uが窒素原子である組合せ、
  - (iv-1) X、YおよびWが炭素原子、Zが硫黄原子、Uが窒素原子である組合せ、
  - (iv-2) X、YおよびWが炭素原子、Zが窒素原子、Uが酸素原子である組合せ、
  - (iv-2) X、YおよびWが炭素原子、Zが窒素原子、Uが硫黄原子である組合せ、
  - (v-1) X およびY が炭素原子であり、Z およびW が窒素原子であり、U が C=
- 15 Oである組合せ、
  - (v-2) XおよびYが炭素原子であり、ZおよびWが窒素原子であり、UがC=Sである組合せである。
- 一般式 (I) で示される本発明化合物において、より具体的な化合物としては以下の一般式 (I-i) ~一般式 (I-xxvi) で示されるものが挙げられる。

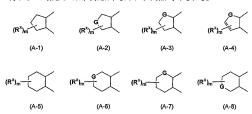
一般式 (I-i) ~一般式 (I-xxvi) で示される本発明化合物中、好ま しい化合物としては以下の化合物が挙げられる。

一般式(I)で示される本発明化合物において、



が表わすC4~6炭素環または窒素原子、酸素原子または硫黄原子を少なく とも1個合有する4~6員の複素環としては、C4~6の炭素環アリール、 5 またはその一部もしくは全部が飽和したもの、または窒素原子、酸素原子ま たは硫黄原子を少なくとも1個合有する4~6員の複素環アリール、または その一部もしくは全部が飽和したものが挙げられる。

好ましいA環としては、例えば、以下に示す環が挙げられる。



- 10 (式中、GはO、SまたはNHを表わし、R<sup>x</sup>はC1 $\sim$ 4rルキル、C1 $\sim$ 4rルコキシ、ハロゲン原子、またはCF<sub>s</sub>を表わし、mは0 $\sim$ 3e表わす。) 一般式 (1) で示される本発明化合物において、好ましいR<sup>s</sup>としては、
  - (i)  $1 \sim 5$  個の $R^{14}$ で置換されているかもしくは無置換の $C1 \sim 8$  アルキル、
- (ii) 1~5個のR<sup>14</sup>で置換されているかもしくは無置換のC2~8アルケニ15 ル、
  - (iii)  $1\sim 5$  個の $\mathbf{R}^{14}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbf{C}$   $2\sim 8$  アルキニル、
  - (iv) N R 4 R 5,

- (v) O R 6,
- (vi)  $1\sim5$  個の $R^{15}$  で置換されているかもしくは無置換のC  $3\sim1$  5 の単環 もしくは二環式炭素環、または
- (vii)  $1 \sim 5$  個の $R^{15}$ で置換されているかもしくは無置換の $1 \sim 4$  個の窒素原
- 5 子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~ 15員の単環もしくは二環式複素環が挙げられる。
  - 上記の好ましいR<sup>1</sup>基中のNR<sup>4</sup>R<sup>5</sup>中、好ましいR<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>の組合せと 1.7は
- (a)  $R^{4}$ が(i) 水素原子であり、 $R^{5}$ が(ii)  $1\sim5$  個の $R^{17}$ で置換されているかも しくは無置換のC  $1\sim1$  5アルキル、(iii)  $1\sim5$  個の $R^{17}$  で置換されているかもしくは無置換のC  $2\sim1$  5アルケニル、(iv)  $1\sim5$  個の $R^{17}$  で置換されているかもしくは無置換のC  $2\sim1$  5アルキニル、(v)  $1\sim5$  例の $R^{18}$  で置換されているかもしくは無置換のC  $3\sim1$  5の単環もしくは二環式炭素景、または(vi)  $1\sim5$  個の $R^{18}$ で置換されているかもしくは無置換の $1\sim4$  個の室
- 15 素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する 3~15員の単環もしくは二環式複素環であるか、または
  - (b)  $R^4n'(ii)$   $1\sim 5$  個の $R^{17}$ で置換されているかもしくは無置換のC  $1\sim 1$  5 アルキル、(iii)  $1\sim 5$  個の $R^{17}$ で置換されているかもしくは無置換のC  $2\sim 15$  アルケニル、(iv)  $1\sim 5$  個の $R^{17}$  で置換されているかもしくは無置換
- 20 のC 2~15 アルキニル、または(v-1) C 3~6の単環の飽和炭素環であり、 $R^5$  % (ii) 1 ~5  $個の R^{17}$  で置換されているかもしくは無置換のC 1 ~1 5 アルキル
  - (iii)  $1\sim5$ 個の $\mathbb{R}^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $2\sim1$  5アルケニル、
- 25 (iv)  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{17}$  で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $2\sim1$  5 アルキニル、

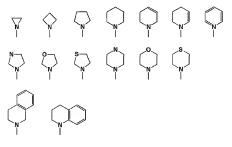
(v)  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{18}$  で置換されているかもしくは無置換の $\mathbb{C}$   $3\sim1$  5 の単環もしくは二環式炭素原、

(vi) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の耐黄原子を含有する3~
 15員の単環もしくは二環式複素環である組合せが挙げられる。

上記の好ましい $\mathbb{R}^1$  基中の  $1\sim5$  個の $\mathbb{R}^{15}$  で置換されているかもしくは無置換の $1\sim4$  個の窒素原子、 $1\sim2$  例の酸素原子および/または $1\sim2$  個の 硫黄原子を含有する  $3\sim1$  5 員の単環もしくは二環式複素環において、該複素環はその環中の窒素原子を介して結合するものが好ましい。すなわち、1  $10\sim5$  個の $\mathbb{R}^{15}$  で置換されているかもしくは無質換の式



で示される基(この基は、窒素原子を必ず1個含有し、さらに窒素原子、酸 素原子または硫黄原子を1個含有していても良い3~15員の単環もしくは 二環式複素環を表わす。)が挙げられる。具体的には、1~5個のR<sup>15</sup>で置 15 換されているかもしくは無置換の下記の複素環が挙げられる。



本発明の具体的な化合物としては、後述の実施例で示す化合物、およびそ れらの非需性塩が挙げられる。

本発明においては、特に指示しない限り異性体はこれをすべて包含する。例えば、アルキル基、アルコキシ基、アルケニル基およびアルキニル基には 直鎖のものおよび分岐鎖のものが含まれる。さらに二重結合、環、縮合環に おける異性体 (E、Z、シス、トランス体)、不斉炭素の存在等による異性体 (R、S体、α、β体、エナンチオマー、ジアステレオマー)、旋光性を 有する光学異性体 (D、L、d、1体、+、一体)、クロマトグラフィー分離による極性体 (高極性体、低極性体)、平衡化合物、これらの任意の割合 の化合物、ラセミ混合物はすべて本発明に含まれる。

#### [塩]

一般式 (I) で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する薬学的に 許容される塩に変換される。薬学的に許容される塩とは、アルカリ金属塩、 アルカリ土類金属塩、アンモニウム塩、アミン塩、酸付加物塩等が挙げられ 15 る。

塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な非毒性塩としては、ア
ルカリ金属(カリウム、ナトリウム等)の塩、アルカリ土類金属(カルシウ
ム、マグネシウム等)の塩、アンモニウム塩、薬学的に許容される有機アミ
ン (テトラメチルアンモニウム、トリエチルアミン、メチルアミン、ジメチ
20 ルアミン、シクロペンチルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピ
ペリジン、モノエタノールアミン、ジエタノールアミン、トリス (ヒドロキ
シメチル) アミノメタン、リジン、アルギニン、NーメチルーDーグルカミ
ン等)の塩が挙げられる。好ましくは、アルカリ金属の塩である。

酸付加物塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な酸付加物塩と 5 しては、塩酸塩、臭化水素塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のような無機酸塩、 または酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、フマ

ル酸塩、マレイン酸塩、クエン酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、エ タンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩、イセチ オン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

また、一般式(I)で示される本発明化合物およびその塩は、公知の方法 5 により水和物に変換することもできる。

## 「本発明化合物の製造方法]

本発明化合物は、例えば以下の方法で製造することができる。

(A) 一般式 (I) 中、 $R^1$ がOHであり、かつ $R^2$ および $R^3$ 中にOH、シア ノ、=N+OR $^1$ :またはそれらを含有する基を表わさない化合物、すなわち 10 一般式 (I+A)

(式中、 $Z^*$ 、 $U^*$ および $R^{3-*}$ はそれぞれ、Z、Uおよび $R^3$ と同じ意味を表わす。ただしそれらの基中にOH、シアノ、 $=N-OR^{11}$ またはそれらを含有する基を表わさない。その他の記号は前記を同じ意味を表わす。) で示さ 15 れる化合物は、一般式 ( $\Pi-1$ )

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、 一般式 (III-1)

(式中、Aa環は飽和または一部飽和のC4~6炭素環または4~6員複素 環を表わし、Etはエチル基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表 わす。)で示される化合物を反応させるか、あるいは引き続いて酸化反応に 5 付すことによって製造することができる。

上記一般式 (m) と一般式 (m) で示される化合物の反応は公知であり、例 えば、有機溶媒 (酢酸等) 中で、室塩~濃漉温度で行なわれる。

酸化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(ジフェニルエーテル等)中、 金属触媒(パラジウム炭素、パラジウム、木酸化パラジウム、前酸パラジウ 10 ム、パラジウム黒等)を用いて、0℃~250℃で行なわれる。

(B) 一般式 (I) 中、 $R^1$ はOHを表わさず、かつシアノ、=N-OR $^6$ またはそれらを含有する基、およびC3 $\sim$ 10の単環もしくは二環式炭素課、 $1\sim$ 4個の窒素原子、 $1\sim$ 2個の酸素原子および/または $1\sim$ 2個の硫黄原子を含有する $3\sim$ 10員の単環もしくは二環式複素環を表わさず、 $R^2$ および  $R^3$ はOH、シアノ、=N-OR $^{11}$ またはそれらを含有する基を表わさない化合物、つまり一般式 (I-B)

(式中、 $R^{1-a}$ は $R^{1}$ と同じ意味を裹わす。ただしOHを表わさず、かつシア ノ、 $=N-OR^{a}$ またはそれらを含有する基、およびC 3~1 0の単環もしく 20 は二環式炭素環、1~4 個の窒素原子、1~2 個の酸素原子および/または

 $1 \sim 2$  個の硫黄原子を含有する  $3 \sim 1$  0 員の単環もしくは二環式複素環は表わさない。その他の記号は前記を同じ意味を表わす。)

で示される化合物は、一般式(IV)

$$\begin{array}{c|c} X & Z^a \\ \hline & V & Z^a \\ \hline & V & W \\ R^{3-a} & \end{array} (IV)$$

5 (式中、Xはハロゲン原子を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)

で示される化合物と、一般式 (V-1)

(式中、 $R^{1-ab}$ は $R^{1}$ と同じ意味を表わす。ただしOHを表わさず、かつシ 10 アノ、 $=N-OR^{6}$ またはそれらを含有する基、およびC3~10の半環もし くは二環式炭素源、 $1\sim4$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/また は $1\sim2$  個の硫黄原子を含有する  $3\sim1$ 0 員の単環もしくは二環式複素環は 泰わさない。)

で示される化合物とを反応させるか、あるいは引き続いて酸化反応に付すか、 15 または一般式 (V-2)

(式中、R<sup>1-a</sup>°はC3~10の単環もしくは二環式炭素環、1~4個の窒素 原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3 ~10員の単環もしくは二環式複素環を表わす。)で示される化合物とを反 20 応させるか、あるいは引き続いて酸化反応に付すことによって製造すること

ができる。

上記一般式 (IV) と一般式 (V-1) で示される化合物の反応は公知であり、例えば、有機溶媒 (イソプロピルアルコール、トルエン、エタノール、テトラヒドロフラン等) 中あるいは無溶媒で、塩基(水素化ナトリウム、ナトリウムエトキシド等) の存在下または非存在下、0~200℃で行なわれる。

酸化反応は、前記と同様の方法で行なわれる。

また、一般式 (I-B) で示される化合物中、 $R^{1-a}$ が $1\sim 2$  個のOR  $^{a}$ またはCONR  $^{4}$ R  $^{5}$  で置換されているC $1\sim 4$  アルキルである化合物、つまり一般式 (I-B-1)

15

(式中、 $R^{1-s-1}$ は、 $1\sim 2$ 個のOR  $^s$ またはCONR  $^4R^5$ で置換されている C1 $\sim 4$ アルキルを表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物は、一般式(I-B-2)

(式中、 $R^{1-s-2}$ は、 $1\sim 2$ 個の $COOR^s$ で置換されている $C1\sim 4$  アルキルを表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物を選元反応に付すか、もしくは選元反応に付した後、一般式 (VI)

$$X - R^{6-a-2}$$
 (VI)

(式中、R<sup>6-\*-2</sup>は、(i) C1~10アルキル、(ii) C2~10アルケニル、
(iii) C2~10アルキニル、(iv) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしく
は無置換のC3~15の単環もしくは二環式炭素環、(v) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子
10 および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~15員の単環もしくは二環式炭素環、または(vi) 1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~10の単環もしくは二環式炭素環、および1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換のC3~10の単環もしくは二環式炭素環、および1~5個のR<sup>18</sup>で置換されているかもしくは無置換の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含有する3~10員の単環もしくは二環式 複素環から選ばれる基1~2個で置換されているC1~4アルキルを表わす。)で示される化合物と反応させるか、あるいは一般式(VII)

### HNR9R10 (VII)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と反 応させることにより製造することもできる。

20 還元反応は公知であり、例えば、有機溶媒(ジエチルエーテル、塩化メチ・

レン、トルエン等) 中、遷元剤 (ジイソプロピルアルミニウムヒドリド等) を用いて、-78~50℃で行なわれる。

一般式 (1-B-2) で示される化合物の還元反応後の一般式 (VI) で示される化合物との反応は公知であり、例えば、有機溶媒 (ジメチルホルムアミド等) 中、塩基 (水素化ナトリウム等) を用いて、0~50℃で行なわれる。

一般式 (1-B-2) で示される化合物の還元反応後の一般式 (VII) で示される化合物との反応は公知であり、例えば、有機溶媒  $(メタノール、エタノール、イソプロパノール等) 中、<math>0\sim100$ で行なわれる。

10 また、一般式 (I-B) 中、 $R^1$ が $NR^4R^5$ であり、 $R^4$ および $R^5$ がそれ ぞれ独立して、 $1\sim5$ 個の $R^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $C1\sim$ 15アルキルであり、かつ $R^5$ および $R^5$ 中にOH、シアノ、 $=N-OR^{11}$ ま たはそれらを含有する基を表わさない化合物、すなわち一般式 (I-B-3)

15 (式中、 $R^{4b-8}$ および $R^{5b-8}$ はそれぞれ独立して、 $1\sim 5$ 個の $R^{17}$ で置換 されているかもしくは無置換の $C1\sim 15$ アルキルであり、その他の記号は 前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以下の反応工程式(1)に示す方法によっても製造することができる。

### 反応工程式(1)

反応工程式(1)中、 $R^{4b-6}$ は $1\sim5$ 個の $R^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $C1\sim14$  アルキルを表わし、 $R^{5b-4}$ は $1\sim5$  個の $R^{17}$ で置換されているかもしくは無置換の $C1\sim14$  アルキルを表わし、その他の記号は5 前記と同じ意味を表わす。

アミド化は公知であり、例えば、カルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、酸ハライド(オキザリルクロライド、チオニルクロライド等)と-20℃~遷流温度で反応させ、得られた酸ハライドを三級アミン(ビリジン、トリ10 エチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノビリジン等)の存在下、有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、アミンと0~40℃で反応させることにより行なわれる。この反応は、不活性ガス(アルゴン、窒素等)雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

還元反応は公知であり、例えば、有機溶媒(テトラヒドロフラン等)中、 還元剤(ボランジメチルスルフィド錯体、水素化リチウムアルミニウム等) を用いて、0℃~瀆流温度で行なわれる。

一般式 (I-B-7) は、一般式 (II-2)

5

$$NC$$
 $Z^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 
 $U^a$ 

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、 --般式 (III-2)



(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反 10 応させるか、あるいは引き続いて酸化反応に付すことによって製造すること ができる。

上記一般式 (II-2) と一般式 (III-2) で示される化合物の反応は公知であり、例えば、有機溶媒 (ベンゼン、トルエン等) 中、酸 (pートルエンスルホン酸、またはその水和物等)を用いて、室温~還流温度で行なわれた後、 15 有機溶媒 (テトラヒドロフラン等) 中、塩基 (リチウムジイソプロピルアミ

(C) 一般式(1) 中、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>が表わす基中、少なくとも1個がOH またはそれを含有する基を表わす化合物、つまり一般式(1-C)

ド等)を用いて、-10~50℃で行なわれる。

(式中、 $Z^\circ$ 、 $U^\circ$ および $R^{3-c}$ はそれぞれ、Z、Uおよび $R^3$ と同じ意味を表わすが、ただし $Z^\circ$ 、 $U^\circ$ および $R^{3-c}$ が表わす基中、少なくとも1個はOHまたはそれを含有する基を表わし、その他の配号は前記と同じ意味を表わ  $T_0$  で示される化合物は、一般式  $T_0$  で示される化合物中、 $T_0$  でおよび $T_0$  で示される化合物中、 $T_0$  でいます。  $T_0$  でいましまではそれを含有する基である化合物、すなわち一般式  $T_0$  のように

(式中、Z<sup>b-8</sup>、U<sup>b-8</sup>およびR<sup>3-b-8</sup>はそれぞれ、Z、UおよびR<sup>3</sup>と同じ 意味を表わすが、ただしZ<sup>b-8</sup>、U<sup>b-8</sup>およびR<sup>3-b-8</sup>が表わす基中、少なく とも1個はメトキシ基またはそれを含有する基を有し、その他の記号は前記 と同じ意味を表わす。)で示される化合物を、脱メチル化反応に付すことに より製造することができる。

脱メチル化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(塩化メチレン、酢酸エ 15 チル、クロロホルム等)中、ルイス酸(三臭化ホウ素等)を用いて、-80℃ ~80℃で行なわれる。

(D) 一般式(1) 中、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>が表わす基中、少なくとも1個が
 =N-OR<sup>6</sup>または=N-OR<sup>11</sup>を含有する基を表わす化合物、つまり一般式

(I-D)

$$\begin{array}{c|c} & R^{1-d} \\ & & \\ &$$

(式中、 $R^{1-4}$ 、 $Z^4$ 、 $U^4$ および $R^{3-4}$ はそれぞれ、 $R^1$ 、Z、Uおよび $R^3$  と同じ意味を扱わすが、ただし $R^{1-4}$ 、 $Z^4$ 、 $U^4$ および $R^{3-4}$ が表わす基中、 5 少なくとも1個は=N=O $R^6$ または=N=O $R^{11}$ を含有する基を表わし、そ

の他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は、

(1) 一般式 (I-B) で示される化合物中、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>2</sup>が表わす基 のうち少なくとも1個が-CH(O-C1~4アルキル)₂含有する基である 化合物、すなわち一般式 (I-B-9)

10

(式中、 $R^{1-b-9}$ 、 $Z^{b-9}$ 、 $U^{b-9}$ および $R^{3-b-9}$ は、それぞれ $R^1$ 、Z、U および $R^3$ と同じ意味を表わす。ただし $R^{1-b-9}$ 、 $Z^{b-9}$ 、 $U^{b-9}$ および $R^{3-b-9}$ が表わす基中、少なくとも 1 個は-CH (O-C  $1\sim 4$  7 N+N)  $_2$  を含有する基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される 化合物を脱アセタール反応に付し、引き続いてオキシム化反応に付すか、または

(2) 一般式 (I - B) で示される化合物中、 $R^{1-s}$ が OH を含有する基である化合物か、もしくは一般式 (I - C) で示される化合物、すなわち一般式

(I - B - 10)

(式中、R<sup>1-b-10</sup>、Z<sup>b-10</sup>、U<sup>b-10</sup>およびR<sup>3-b-10</sup>は、それぞれR<sup>1</sup>、Z、UおよびR<sup>3</sup>と同じ意味を表わす。ただしR<sup>1-b-1</sup>0がOHを表わすか、もしくはZ<sup>b-10</sup>、U<sup>b-10</sup>およびR<sup>3-b-10</sup>が表わす基中、少なくとも1個はOHを含有する基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を酸化反応に付し、引き続いてオキシム化反応に付すことによって製造することができる。

脱アセタール化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(酢酸、ジオキサン 10 等)中、酸(塩酸、硫酸等)を用いて、0~100℃で行なわれる。

酸化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(塩化メチレン等)中、または 無溶媒で、塩基(トリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン等)存在 下、ジメチルスルホキシドおよび三酸化硫黄ピリジン錯体、ジシクロヘキシ ルカルボジイミド、またはオキザリルクロリド等を用いて、0~50℃で行 15 なわれる。

オキシム化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(ピリジン等)中、 $H_2$  N $-O-R^0$ 、または $H_2$ N $-O-R^{11}$ 用いて、 $0\sim5$ 0 $^{\circ}$ で行なわれる。

(E) 一般式(I) 中、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>が表わす基中、少なくとも1個は シアノまたはそれを含有する基を含有する基を表わす化合物、つまり一般式

20 (I-E)

(式中、R<sup>1-\*</sup>、Z<sup>\*</sup>、U<sup>\*</sup>およびR<sup>3-\*</sup>は、それぞれR<sup>1</sup>、Z、UおよびR<sup>3</sup>と同じ意味を表わすが、ただしR<sup>1-\*</sup>、Z<sup>\*</sup>、U<sup>\*</sup>およびR<sup>3-\*</sup>が表わす基中、少なくとも1個はシアノまたはそれを含有する基を表わし、その他の記号は
 前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式(I-D)で示される化合物中、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>が表わす基のうち少なくとも1個が=N-OHを含有する基を表わす化合物、つまり一般式(I-D-1)

(式中、 $R^{1-d-1}$ 、 $Z^{d-1}$ 、 $U^{d-1}$ および $R^{3-d-1}$ は、それぞれ $R^1$ 、Z、Uおよび $R^3$ と同じ意味を表わすが、ただし $R^{1-d-1}$ 、 $Z^{d-1}$ 、 $U^{d-1}$ および $R^3$ - $^{d-1}$ が表わす基中、少なくとも1個は=N-OHを含有する基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を脱水反応に付すことにより製造することができる。

10

脱水反応は公知であり、例えば、有機溶媒(塩化メチレン等)中、塩基(ト 15 リエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン等)存在下、トリフルオロメ タンスルホン酸無水物、またはクロロギ酸トリクロロメチル等を用いて、0 ~50℃で行なわれる。

また、一般式 (IV) で示される化合物は、一般式 (I-A) で示される化

合物をハロゲン化反応に付すことによって製造することができる。

5

10

その他の出発原料である一般式 (II) 、 (III) 、 (V) 、 (VI) および (VII) で示される化合物は、それ自体公知であるか、または公知の方法に従って製 造することができる。例えば、一般式(II)で示される化合物のうち、

(式中、R<sup>2-</sup>"はR<sup>2</sup>と同じ意味を表わすが、OH、シアノ、=N-OR<sup>11</sup>ま たはそれらを含有する基は表わさず、R3-4は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物は、一般式(VIII)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、 ヒドラジンを反応させることにより製造される。また、一般式(III)で示さ れる化合物のうち、シクロペンタノン-2-カルボン酸エチルエステルは市 販されている。また、一般式 (VI) で示される化合物のうち、1ーシアノー 15 & Med. Chem., 8, 181-189 (2000) に記載されている。

また、本発明中における他の出発物質および各試薬は、それ自体公知であ るかまたは公知の方法に従って製造することができる。

本明細書中の各反応において、反応生成物は通常の精製手段、例えば、常 圧下または減圧下における蒸留、シリカゲルまたはケイ酸マグネシウムを用 いた高速液体クロマトグラフィー、薄層クロマトグラフィー、あるいはカラ ムクロマトグラフィーまたは洗浄、再結晶等の方法により精製することがで

きる。精製は各反応ごとに行なってもよいし、いくつかの反応終了後に行なってもよい。

#### 図面の簡単な説明

5 図1は、本発明化合物を1、3、10および30mg/kg投与したラットのオープンアームにおける滞在時間を示すグラフである。

図2は、本発明化合物を1、3、10および30mg/kg投与したラットがオープンアームに入る回数を示すグラフである。

#### 10 「本発明化合物の薬理活性]

一般式 (I) で示される本発明化合物がCRF受容体拮抗活性を有することは、以下の実験で確認された。

(1) バインディングアッセイ

#### 「膜調製」

- 15 ヒトCRF受容体1型強制発現細胞株 (親株はCHO-K1細胞)をコンフレントになるまで培養した後、スクレイパーを用いて回収した。回収した細胞をPBSで2回洗浄した後、氷冷したパインディングアッセイ緩衝液 (Tris-HC1 (50mM、pH7.0)、EDTA (2mM、pH8.0)、MgC12(10mM))で懸濁した。懸濁した細胞をダウンス型のホモジナイザー
- 20 を用いて破砕した後、10000gで遠心し、膜両分を回収した。回収した膜両分を少量のパインディングアッセイ緩衝液で再懸濁した後、濃度が1mg/m 1になるようパインディングアッセイ緩衝液で希釈した。以上を膜画分としてパインディングアッセイに用いた。

[バインディングアッセイ]

25 125 I - CRFを 0.5 n Mになるようにパインディングアッセイ緩衝液で希 駅し、シリコナイズした 1.5m l チューブに 5 0 μ L 加えた。次に適当倍希釈

した被検薬、DMSO (バインディング用)、または $100\mu$ MのCRF (非特異的用)を $1\mu$ Lチューブに加えた。最後に $50\mu$ Lの膜画分を加え、反応を開始させた ( $^{125}$ I  $^{-1}$ CRFの最終濃度は0.25nM)。チューブを室温で 2時間インキュベートした。反応終了後、膜画分を回収するため 15000r pm 5 で連心した後、上消を捨て、氷冷したPBS/ $^{-1}$ 0.01% $^{-1}$ Triton X  $^{-1}$ 0 0  $^{-1}$ 2  $^{-1}$ 2

洗浄した。 胰結合カウントは、ガンマカウンターを用いて測定した。

特異的結合は、測定カウントから非特異的結合のカウントを引いて求めた。 その結果、本発明化合物は強い受容体結合活性 (Ι C 50 値< 1 μ M) を有 することがわかった。

10 (2) 高架式十字迷路による抗不安活性

床面より50cmの高さに、同じ長さ(50×10cm)の2本のオープンアームと、同じ長さ(50×10cm)の2本のクローズアーム(40cmの壁を設置)を互いに直角に交差するように設置し、高架式十字迷路装置とした。照明は両方のオープンアームにおける照度を一定にするように設置

15 した。

評価の30分前に種々濃度の被検薬(5m1/kg)を経口投与したSD 系雄性ラットを装置の中心部に静置し、オープンアームにおける滞在時間 (秒) および各アームに入る回数を5分間計測した。実験者は評価時間中、 定位層にて計測した。

20 結果を図1~2に示す。

図1および2より、本発明の実施例2 (78)の化合物は、投与量3および10mg/kgにおいて、有意な滞在時間延長および進入回数の増加が見られる。つまり、有意な抗不安作用が認められた。

[毒性]

25 本発明化合物の毒性は十分に低いものであり、医薬品として使用するため に十分安全であることが確認された。

#### 産業上の利用可能性

[医薬品への適用]

25

一般式(I)で示される本発明化合物は、CRF受容体拮抗作用を有する ため、CRFの分泌異常によって引き起こされる疾患、例えばストレス関連 疾患を含む多様な障害または疾病に有効である。例えば、うつ病、単一エピ ソードうつ病、再発性うつ病、分娩後うつ病、小児虐待誘発性うつ病、不安 症、不安障害(パニック障害、特定の恐怖症、高所恐怖症、社会恐怖、強迫 性障害)、感情障害、双極性障害、心的外傷後ストレス(PTSD)、消化 10 性潰瘍、下痢、便秘、過敏性腸症候群、炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、クロ 一ン病)、ストレスに伴う胃腸機能障害、神経性嘔吐、摂食異常(神経性食 欲不振、過食症)、肥満症、ストレス誘発性睡眠障害、繊維筋痛性睡眠障害、 ストレス誘導性免疫抑制、ストレス誘発性頭痛、ストレス誘発性熱、ストレ ス誘発性疼痛、手術襲撃ストレス、慢性関節リウマチ、変形性骨関節症、骨 15 粗鬆症、乾癬、甲状腺機能障害症候群、ブドウ膜炎、喘息、不適切な抗下痢 ホルモンに基づく症状、疼痛、炎症、アレルギー性疾患、頭部損傷、脊髄損 傷、虚血性ニューロン損傷、分泌毒性ニューロン損傷、クッシング病、発作、 痙攣、筋痙攣、てんかん虚血性疾患、パーキンソン病、ハンティングトン病、 尿失禁、アルツハイマー病、アルツハイマー型老人性痴呆、多梗寒性痴呆症、 20 筋萎縮性側索硬化症、低血糖症、心血管または心臓関連疾患(高血圧、頻脈、 うっ血性心不全)、薬物またはアルコールの禁断症状等の疾患の予防および /または治療剤として有用である。

一般式 (I) で示される本発明化合物、その非審性の塩、酸付加塩、また はその水和物を上記の目的で用いるには、通常、全身的または局所的に、経 口または非経口の形で投与される。

投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異

なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1mgから1000mgの範囲で、 1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、 0.1mgから100mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与(好ましくは、 静脈内投与)されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持 5 続投与される。

もちろん前記したように、投与量は種々の条件によって変動するので、上 記投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場合 もある。

本発明化合物を投与する際には、経口投与のための内服用固形剤、内服用 10 液剤および、非経口投与のための注射剤、外用剤、生剤等として用いられる。 経口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カブセル剤、散剤、顆 粒剤等が含まれる。カブセル剤には、ハードカブセルおよびソフトカブセル が含まれる。

このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質は
15 そのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結晶セルロース、デンプン等)、結合剤(ヒドロキンプロビルセルロース、ポリビニルビロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩壊剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常20 法に従って製剤化して用いられる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、ヒドロキンプロビルセルロース、ヒドロキシプロビルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよいし、また2以上の層で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカプセルも包含される。

25 経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に許容される水剤、懸濁剤、乳剤、 シロップ剤、エリキシル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつま

たはそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤 (精製水、エタノー ルまたはそれらの混液等) に溶解、懸濁または乳化される。さらにこの液剤 は、湿潤剤、懸濁化剤、乳化剤、甘味剤、風味剤、芳香剤、保存剤、緩衝剤 等を含有していてもよい。

5 非経口投与のための注射剤としては、溶液、懸濁液、乳濁液および用時溶 剤に溶解または懸濁して用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつ またはそれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。 溶剤として、例えば注射用蒸留水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコ ール、ポリエチレングリコール、エタノールのようなアルコール質等および 10 それらの組み合わせが用いられる。さらにこの注射剤は、安定剤、溶解補助 剤(グルタミン酸、アスパラギン酸、ポリソルベート80(登録商標)等)、 懸濁化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでいてもよい。これ らは最終工程において滅菌するか無菌操作法によって製造、調製される。ま た無菌の固形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無

非経口投与のためのその他の製剤としては、ひとつまたはそれ以上の活性 物質を含み、常法により処方される外用液剤、軟膏剤、塗布剤、吸入剤、ス プレー剤、坐剤および隙内投与のためのペッサリー等が含まれる。

15 菌の注射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

スプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に亜硫酸水素ナトリウムの 20 ような安定剤と等張性を与えるような緩衝剤、例えば塩化ナトリウム、クエ ン酸ナトリウムあるいはクエン酸のような等張剤を含有していてもよい。ス プレー剤の製造方法は、例えば米国特許第 2,868,691 号および同第 3,095,355 分に詳しく記載されている。

#### 25 発明を実施するための最良の形態

以下、参考例および実施例によって本発明を詳述するが、本発明はこれら

に限定されるものではない。

クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLCに示されるカッコ内の 溶媒は、使用した溶出溶媒または展開溶媒を示し、割合は体積比を表わす。

NMRの箇所に示されているカッコ内の溶媒は、測定に使用した溶媒を示している。

### 参考例1

2-メチル-4-メトキシフェニルアセトニトリル

- 10 アルゴン気流下、1,2-ジメチルー4-メトキシベンゼン(13.6g)の四塩化炭素(200ml)溶液に、N-プロモスクシイミド(17.8g)および2,2'-アゾビスイソプチロニトリル(492mg)の混合物を加え、6.5時間 透流した。反応混合物を氷冷し、不溶物をセライトろ過し、四塩化炭素で洗浄した。ろ液を併せて濃縮した。残渣をN,N-ジメチルホルムアミド(1
- 15 00ml)に溶解し、シアン化ナトリウム (9.86g) を加え、室温で一晩撹拌した。反応混合物を水に注ぎ、ジエチルエーテルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残渣をシリカゲルのカラムクロマトグラフィー (酢酸エチル: n ーヘキサン=1:6→1:4)で特製して、以下の物性値を有する標題化合物 (11.78g)を得た。
- 20 TLC:Rf 0.20 (nーヘキサン: 酢酸エチル=9:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.24 (d, J=8.0Hz, 1H), 6.78-6.72 (m, 2H), 3.79 (s, 3H), 3.60 (s, 2H), 2.32 (s, 3H).

### 参考例2

1-シアノ-1-(2-メチル-4-メトキシフェニル) プロパン-2-オン

アルゴン気流下、参考例1で製造した化合物(11.7g)の酢酸エチル(60 m1)溶液に、金属ナトリウム(2.3g)を数回に分けて加え、50℃で2時間撹拌した。反応溶液に酢酸エチル(40m1)を加え、2.5時間遷流し、さらに室温で一晩撹拌した。析出物をろ取し、ジエチルエーテルで洗浄し、得られた結晶を水(300m1)に溶解した。2N塩酸でpH4とし、酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮して、以下の物性値を有する標願化合物(12.06g)を得た。

TLC: Rf 0.45 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

#### 参考例3

15

2-クロロー4-メトキシボロン酸

 3-クロロー4ープロモアニソール(2.14g)の無水テトラヒドロフラン(1 0ml)溶液を-78℃に冷却し、1.56Mのnープチルリチウム/ヘキサン (6.5ml)溶液を滴下し、30分間撹拌した。反応混合物に、ホウ酸トリイ ソプロピル (2.3ml)を滴下し、-78℃で2時間撹拌した。反応混合物に 飽和塩化アンモニウム水溶液を注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和 食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。得られた固体を

t ープチルメチルエーテル (4m1) で洗浄し、ろ過後、乾燥して、以下の 物性値を有する標題化合物 (681mg) を得た。

TLC:Rf 0.55 (塩化メチレン:メタノール=19:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>) :  $\delta$  7.22 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.93 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.86

5 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 3.79 (s, 3H),

#### 参考例4

4-(2-クロロー4-メトキシフェニル) -5-メチルイソキサゾール

- 10 参考例3で製造した化合物(644mg)、4-ヨードー5-メチルイソ キサゾール(658mg)、および炭酸水素ナトリウム(791mg)のジメトキシエタン(2.5m1)/水(2.5m1)懸濁被に、テトラキストリフェニルホスフィンパラジウム(36mg)を加え、80℃16時間撹拌した。反応混合物を常温に冷却し、水および酢酸エチルを加え、不紊物をろ過して
- 15 除去した。ろ液の有機層を分離し、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n- ヘキサン:酢酸エチル=19:1→15:1) で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(637mg)を得た。

TLC:Rf 0.44(n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

20 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.29 (brs, 1H), 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.04 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.87 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 3.84 (s, 3H), 2.41 (brs, 3H)<sub>0</sub>

#### 参考例5

1-シアノ-1- (2-クロロー4-メトキシフェニル) プロパン-2-オン

参考例4で製造した化合物(623mg)のメタノール(2.8ml)溶液に、5 1.5Mナトリウムメトキシド/メタノール溶液(2.8ml)を加え、室温で4時間撹拌した。反応混合物を水で希釈し、ヘキサン/tープチルメチルエーテル(10ml;1/1)で洗浄した。水層に4N塩酸(1ml)を加えて、pH5とし、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮して、

10 以下の物性値を有する標題化合物(497mg)を得た。 TLC:Rf 0.13 (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.38 (d, J=8.4Hz, 1H), 7.00 (d, J=2.4Hz, 1H), 6.89 (dd, J=8.4, 2.4Hz, 1H), 5.11 (s, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.29 (s, 3H)。

### 15 参考例 6

5-アミノ-3-メチル-4-(2-メチル-4-メトキシフェニル) ピラ ゾール

参考例2で製造した化合物 (8.63g) のトルエン (200m1) 溶液に、酢

酸 (8.0m1) およびヒドラジン・1水和物 (4.5m1) を加えた。反応混合物を5.5時間還流し、さらに室温で一晩撹拌した。反応溶液を濃縮し、残渣に6 N塩酸を加え、酢酸エチル/nーへキサン (30m1/30m1) で抽出した。水層を濃アンモニア水で塩基性にし、酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮して以下の物性値を有する標題化合物 (8.38g) を得た。

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール=9:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): ô 7.08 (d, J = 8.0Hz, 1H), 6.84 (d, J = 2.5Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.0, 2.5Hz, 1H), 4.10 (br s, 3H), 3.83 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.07 (s, 3H),

10

## 実施例1

8-ヒドロキシー2-メチルー3- (2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロー5 H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ビリミジン

15

参考例6で製造した化合物 (500mg) の酢酸 (3m1) 溶液に、シクロベンタノン-2-カルボン酸エチルエステル (0.40m1) を加え、3時間還流した。反応溶液を室温に冷却後、ジエチルエーテル/n-ヘキサン (10m1;2:1) を加えた。析出した結晶をろ取し、ジエチルエーテル/n-20 ヘキサン (10m1;2:1) で洗浄し、乾燥して、以下の物性値を有する標題化合物 (480mg) を得た。

TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール=9:1):

NMR (300MHz, DMSO- $d_6$ ):  $\delta$  11.90 (br s, 1H), 7.10 (d, J = 8.0Hz, 1H), 6.93 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 8.0, 3.0Hz, 1H), 3.78 (s, 3H), 2.81 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.66 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.07 (s, 3H), 2.05 (s, 3H), 2.03 (m, 2H)<sub>6</sub>

5 .

# 参考例7

8-クロロー2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル)-6, 7-ジヒドロー5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

実施例1で製造した化合物(400mg)のトルエン(4m1)懸濁液に、 オキシ塩化リン (0.60ml) およびジエチルアニリン (0.25ml)を加え、1 時間遺流した。反応溶液を冷却後、冷却した炭酸水素ナトリウム水溶液に加 え、10分間撹拌し、過剰のオキシ塩化リンを分解した。反応溶液を酢酸エ 5 チルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥 後、濃縮した。残渣をシリカゲルのカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル: nーヘキサン=1:3→1:2)で精製して、以下の物性値を有する標題化 合物(411mg)を得た。

TLC:Rf 0.52 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

20 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): 8 7.15 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.88 (d, J = 2.5Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.5, 2.5Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.09-3.00 (m, 4H), 2.40 (s, 3H), 2.23 (m, 2H),

2.15 (s, 3H).

#### 実施例2

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ 5 シフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

参考例7で製造した化合物(150mg)、および3-ペンチルアミン(0.6 m1) の混合物を140℃で1時間撹拌した。反応混合物を冷却後、シリカ
10 ゲルのカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:n-ヘキサン=1:3)で
精製して、以下の物性値を有する標題化合物(169mg)を得た。
TLC:Rf 0.57(n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.85 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 8.5, 3.0Hz, 1H), 6.21 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.81 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.0Hz, 2H), 2.89 (t, J = 8.0Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.14 (m, 2H), 1.69 (m 4H), 1.02 (m, 6H).

### 実施例2(1)~2(365)

1, 2-ジメチル-4-メトキシベンゼンの代わりに、相当する化合物を

用いて、参考例1→参考例2→参考例6→実施例1(シクロベンタノン-2 ーカルボン酸エチルエステルの代わりに、相当する化合物を用いる。)→参 考例7→実施例2(3ーベンチルアミンの代わりに、相当する化合物を用い る。)と同様の操作をするか、あるいは参考例5で製造した化合物またはこ れに相当する化合物を用いて、参考例6→実施例1→参考例7→実施例2と 同様の操作をするか、またそれらに続いて公知の塩にする操作を行うことに よって、以下の化合物を得た。

### 実施例2(1)

10 8 - (NーエチルーN-nープチルアミノ) - 2 - メトキシメチルー3 - (2 - メチルー4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー5 H - シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン

TLC: Rf0.43 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.22 (d, J = 8.7Hz, 1 H), 6.84 (d, J = 2.7Hz, 1 H), 6.77 (dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1 H), 4.49 (m, 2 H), 3.81 (s, 3 H), 3.67 (q, J = 7.2Hz, 2 H), 3.61 (t, J = 7.2Hz, 2 H), 3.33 (s, 3 H), 2.97 (t, J = 7.2Hz, 2 H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2 H), 2.19 (s, 3 H), 2.13 (m, 2 H), 1.55 (m, 2 H), 1.35 (m, 2 H), 1.17 (t, J = 7.2Hz, 3 H), 0.89 (t, J = 7.2Hz, 3 H)<sub>2</sub>

20

# 実施例2(2)

8- (N-プロビル-N- (2-ヒドロキシエチル) アミノ) -2-メチル -3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

5

TLC:Rf 0.80 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.14 (d, J = 8.4Hz, 1 H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1 H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1 H), 3.90 (t, J = 4.8Hz, 2 H), 3.83 (s, 3 H), 3.64 (m, 2 H), 3.43 (m, 2 H), 2.98 (t, J = 7.2Hz, 2 H), 2.92 (t, J = 7.8Hz, 2 H), 2.31 (s, 3 H), 2.17 (s, 10 3 H), 2.15 (m, 2 H), 1.58 (m, 2 H), 0.95 (t, J = 7.2Hz, 3 H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (3)

8 - (3-ベンチルアミノ) - 2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -5, 7-ジヒドローチエノ [3, 4-d] ピラゾロ [1, 5 15 -a] ピリミジン

TLC:Rf 0.51 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

 $NMR(300MHz, CDCl_3): \delta \quad 7.15 \ (d, J=8.5Hz, 1H), 6.86 \ (d, J=2.5Hz, 1H), 6.79 \\ (dd, J=8.5, 2.5Hz, 1H), 6.44 \ (d, J=10.0Hz, 1H), 4.32 \ (br. s, 2H), 4.14 \ (br.$ 

5 3.82 (s, 3H), 3.76 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 1.84-1.57 (m 4H), 1.03 (t, J = 7.0Hz, 6H),

# 実施例2 (4)

9- (3-ペンチルアミノ) -6-メチル-5- (2-メチル-4-メトキ

10 シフェニル) - 2, 3ージヒドローチエノ [3, 2-d] ピラゾロ [1, 5 -a] ピリミジン

TLC:Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.85 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.5, 3.0Hz, 1H), 6.17 (d, J = 10.0Hz, 1H), 3.99 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.36-3.20 (m. 4H), 2.30 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 1.82-1.56 (m. 4H), 1.03 (t, J = 7.5Hz, 6H).

# 5 実施例2(5)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -5, 7-ジヒドロ-フロ [3, 4-d] ピラゾロ [1, 5a] ピリミジン

10 TLC: Rf 0.33 (n ーヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.15 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.5Hz, 1H), 6.79
(dd, J = 8.5, 2.5Hz, 1H), 6.32 (d, J = 10.0Hz, 1H), 5.29 (s, 2H), 4.90 (br s, 2H), 3.82

(s, 3H), 3.24 (m, 1H), 2.33 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 1.84-1.56 (m 4H), 1.02 (t, J = 7.5Hz,  $_{6}$ H) $_{0}$ 

15

## 実施例2 (6)

9-(3-ベンチルアミノ) -6-メチル-5-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -2, 3-ジヒドローフロ [3, 2-d] ピラゾロ [1, 5-a] ビリミジン

TLC: Rf 0.43 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.31 (brs, 1H), 7.12 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.82 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.76 (t, J = 9.0Hz, 2H), 4.30 (m, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.74 (t, J = 9.0Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 1.90-1.70 (m, 4H), 1.04 (m, 6H)<sub>a</sub>

# 実施例2 (7)

9- (3-ペンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ 10 シフェニル) -5, 6, 7, 8-テトラヒドローピラゾロ [3, 2-b] キ ナゾリン・塩酸塩

TLC:Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  13.04 (br s, 1H), 7.91 (br s, 1H), 7.15 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.96 (d, J = 2.5Hz, 1H), 6.87 (dd, J = 8.5, 2.5Hz, 1H), 5.65 (br s, 1H), 3.79 (s, 3H), 2.75 (m, 2H), 2.58 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 2.05 (s, 3H), 1.88-1.64(m, 8H), 0.91 (t, J = 7.5Hz, 6H).

5

# 実施例2 (8)

6-メチルー5- (2-メチルー4-メトキシフェニル) -9- [(2S, 4R) -4-メトキシー2-メトキシメチルピロリジン-1-イル] -2, 3-ジヒドローフロ [3, 2-d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

15

TLC:Rf 0.24 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, DMSO-d<sub>a</sub>):  $\delta$  7.09 (d, J = 7.5Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 7.5, 2.4Hz, 1H), 5.07 (brs, 1H), 4.66 (dt, J = 9.0, 9.0Hz, 1H), 4.56 (dt, J = 9.0, 9.0Hz, 1H), 4.24 (dd, J = 12.6, 3.6Hz, 1H), 4.05 (brs, 1H), 3.85 (d, J = 12.6Hz, 1H), 3.77 (s, 3H), 3.42 (dd, J = 10.2, 3.9Hz, 1H), 3.33 (dd, J = 10.2, 5.1Hz, 1H), 3.22 (dd, J = 9.0, 9.0Hz, 2H), 3.21 (s, 3H), 3.18 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.07 (s, 3H), 2.30-1.95 (m, 2H),

### 実施例2 (9)

9- (3-ベンチルアミノ) -6-メチル-5- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -2, 3-ジヒドローピロロ [3, 2-d] ピラゾロ [1, 5 -a] ピリミジン

5 T L C: R f 0.37 (nーヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.86 (d, J = 10.5Hz, 1H), 4.07 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.58 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.06 (t, J = 8.1Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 1.52-1.82 (m, 4H),

10

### 実施例2(10)

1.01 (m, 6H).

2ーメチルー3ー(2ーメチルー4ーメトキシフェニル) -8-[(2S,4R)-4-メトキシー2ーメトキシメチルピロリジン-1ーイル]-6,7-ジヒドロー5H-シクロペンタ[d]ピラゾロ[1,5-a]ピリミジ15ン・塩酸塩

TLC:Rf 0.30 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.15 and 7.07 (d, J = 8.4Hz, two comformers, 1H), 6.89 and 6.87 (d, J = 2.7Hz, two comformers, 1H), 6.83 and 6.80 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 5 two comformers, 1H), 5.65 (brs, 1H), 4.32-4.10 (m, 3H), 3.82 (s, 3H), 3.50-3.40 (m, 4H), 3.367 and 3.361 (s, two comformers, 3H), 3.29 and 3.28 (s, two comformers, 3

3H), 3.23-2.99 (m, 2H), 2.42 (m, 1H), 2.30-2.10 (m, 3H), 2.245 and 2.240 (s, two comformers, 3H), 2.22 and 2.14 (s, two comformers, 3H)<sub>o</sub>.

# 10 実施例2(11)

2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル)-8- [(2S, 4R) -4-メトキシ-2-メトキシメチルピロリジン-1-イル] -5、7-ジヒドローフロ [3, 4-d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩 酸始

T L C: R f 0.22 (n — ヘキサン: 酢酸エチル= 1:1); (300MHz, DMSO- $d_0$ ) 7.10 (brs, 1H), 6.89 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.1, 2.4Hz, 1H), 5.33 (d, J = 10.8Hz, 1H), 5.25 (brs, 1H), 5.15 (d, J = 10.8Hz, 1H), 4.85 5 (d, J = 14.4Hz, 1H), 4.75 (d, J = 14.4Hz, 1H), 4.10-3.85 (m, 3H), 3.77 (s, 3H), 3.39 (dd, J = 9.9, 4.5Hz, 1H), 3.28 (dd, J = 9.9, 5.1Hz, 1H), 3.22 (s, 3H), 3.15 (s, 3H), 2.25 (m, 1H), 2.21 (s, 3H), 2.15-2.00 (m, 4H),

## 実施例2(12)

10 6ーメチルー5ー(2ーメチルー4ーメトキシフェニル) -9ー[(28,4R)-4ーメトキシー2ーメトキシメチルピロリジン-1ーイル] -2,3ージヒドローピロロ[3,2-d]ピラゾロ[1,5-a]ピリミジン。

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール=20:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 4.71 (m, 1H), 4.20 (m, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.60 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.54 (m, 1H), 3.48 (dd, J = 4.5, 9.6Hz, 1H), 3.39 (m, 1H), 3.34 (s, 3H), 3.28 (s, 3H), 3.28 (s, 3H), 3.29 (m, 2H), 2.24-2.40 (m, 4H), 2.18 (s, 3H), 2.01 (m, 1H)<sub>0</sub>

## 実施例2(13)

10

8-イソプロピルアミノー2-メチルー3- (2-メチルー4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドローフロ[3, 4-d] ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン

T L C: R f 0.34 (n ーヘキサン: 酢酸エチル=2:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 6.39 (d, J = 9.6Hz, 1H), 5.32 (s, 2H), 4.90 (s, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.74 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 2.16 (s, 3H), 1.41 (d, J = 6.6Hz, 6H)<sub>8</sub>

# 実施例2 (14)

8- [(2S)-1, 1-ジメトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル)-5, 7-ジヒドローフロ
20 [3,4-d] ピラゾロ [1,5-a] ピリミジン

TLC: Rf 0.26 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

$$\begin{split} & \text{NMR (300MHz, CDCl_3): } \delta \quad 7.15 \text{ (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.79} \\ & \text{ (dd, J = 8.1, 2.4Hz, 1H), 6.57 (brd, J = 11.1Hz, 1H), 5.36 (d, J = 9.9Hz, 1H), 5.26 (d, J = 9.9Hz, 1H), 4.90 (s, 2H), 4.33 (d, J = 3.9Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.50 (s, 3H), 3.48} \\ & \text{ (s, 3H), 3.39 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 1.88 (m, 1H), 1.68 (m, 1H), 1.04} \end{split}$$

### 実施例2(15)

(brs, 3H).

10 8-[(2S)-1, 1-ジメトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル)-6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ[d] ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.30 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.85 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.1, 3.0Hz, 1H), 6.47 (brd, J = 11.8Hz, 1H), 4.34 (brs, 1H), 4.01 (m, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.49 (s, 6H), 3.19-3.00 (m, 2H), 2.89 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 5 2.18 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.86 (m, 1H), 1.65 (m, 1H), 1.04 (brs, 3H)<sub>6</sub>

# 実施例2(16)

8- (1, 3-ジメトキシプロパン-2-イル) アミノ-2-メチル-8- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドロ-フロ[3, 4 10 -d] ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン

TLC: Rf 0.42(n ーヘキサン: 酢酸エチル=1:1);  $NMR(300MHz, CDCl_3): \delta 7.14 (d, J=8.1Hz, 1H), 6.87 (brd, J=8.1Hz, 1H), 6.85 (d, J=2.4Hz, 1H), 6.79 (dd, J=8.1, 2.4Hz, 1H), 5.33 (s, 2H), 4.89 (s, 2H), 3.81$ 

15 (s, 3H), 3.75 (m, 1H), 3.62 (d, J = 4.8Hz, 4H), 3.42 (s, 6H), 2.33 (s, 3H), 2.16 (s, 3H),

#### 実施例2(17)

8-ビス (2-メトキシエチル) アミノ-2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドローフロ [3, 4-d] ピラゾロ

# [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.24(n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79

5 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 5.22 (s, 2H), 4.89 (s, 2H), 3.88 (t, J = 6.0Hz, 4H), 3.82 (s, 3H), 3.55 (t, J = 6.0Hz, 4H), 3.30 (s, 6H), 2.33 (s, 3H), 2.16 (s, 3H),

#### 実施例2(18)

8- (1, 3-ジメトキシプロパン-2-イル) アミノ-2-メチル-8-10 (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロ ベンタ「d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン

TLC: Rf 0.53 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.01 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.72 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.64

(dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 6.60 (d, J = 9.9Hz, 1H), 4.14 (m, 1H), 3.69 (s, 3H), 3.50 (d, J = 5.4Hz, 4H), 3.30 (s, 6H), 2.99 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.76 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.18 (s, 3H), 2.04 (s, 3H), 2.01 (m, 2H)<sub>5</sub>

### 5 実施例2(19)

8ービス (2ーメトキシエチル) アミノー2ーメチルー3ー (2ーメチルー 4ーメトキシフェニル) ー6, 7ージヒドロー5Hーシクロペンタ [d] ビ ラゾロ「1,5ーa] ビリミジン

10 TLC: Rf 0.41 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.88 (t, J = 5.7Hz, 4H), 3.82 (s, 3H), 3.52 (t, J = 5.7Hz, 4H), 3.30 (s, 6H), 3.00 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.14 (m, 2H)<sub>6</sub>

15

#### 実施例2 (20)

(5RS) -8-(3-ベンチルアミノ) -2, 5-ジメチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドローフロ [3, 4-d] ビラゾロ [1, 5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.44 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

$$\begin{split} & \text{NMR} \, (300\text{MHz}, \, \text{DMSO-d}_6) : \, \, \delta \, \, \, 8.71 \, \, (\text{br s}, \, 1\text{H}), \, 7.15 \, \, (\text{d}, \, \text{J} = 8.5\text{Hz}, \, 1\text{H}), \, 6.93 \, \, (\text{d}, \, \text{J} \, \\ & = 2.5\text{Hz}, \, \, 1\text{H}), \, 6.85 \, \, (\text{dd}, \, \text{J} = 8.5, \, 2.5\text{Hz}, \, 1\text{H}), \, 5.70 \, \, (\text{br s}, \, 1\text{H}), \, 5.25 \, \, (\text{dd}, \, \text{J} = 10.0, \, 2.0\text{Hz}, \, \\ & 5 \, \, \, \, \, \text{1H}), \, 5.17 \, \, (\text{d}, \, \text{J} = 10.0\text{Hz}, \, 1\text{H}), \, 5.11 \, \, (\text{m}, \, 1\text{H}), \, 3.79 \, \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \, 3.26 \, \, (\text{m}, \, 1\text{H}), \, 2.26 \, \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \, 3.79 \, \, (\text{m}, \, 3\text{H}), \, 3.28 \, \, (\text{m}, \, 3\text{H}), \,$$

# 実施例2 (21)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2, 4-ジクロロフェニ 10 ル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

2.10 (s, 3H), 1.83-1.57 (m 4H), 1.41 (d, J = 5.5Hz, 3H), 0.93-0.83 (m, 6H),

TLC: Rf 0.50 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.50 (d, J = 2.0Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.5Hz, 1H), 7.29 (dd, J = 8.5, 2.0Hz, 1H), 6.23 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.81 (m, 1H), 3.09 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.82-1.55 (m 4H), 1.01 (t, J = 7.5Hz, 6H),

5

# 実施例2 (22)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -5, 7-ジヒドロービロロ[3, 4-d] ピラゾロ[1, 5 -a] ピリミジン

10

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム: メタノール=10:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.16 (d, J = 8.1H, 1H<sub>3</sub>, 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H<sub>3</sub>, 6.79 (dd, J = 2.7, 8.1Hz, 1H<sub>3</sub>, 6.29 (d, J = 10.2Hz, 1H<sub>3</sub>, 4.43 (s, 2H<sub>3</sub>, 4.10 (s, 2H<sub>3</sub>, 3.82 (s, 3H<sub>3</sub>, 3.49 (m, 1H<sub>3</sub>, 2.32 (s, 3H<sub>3</sub>, 2.18 (s, 3H<sub>3</sub>, 1.55-1.84 (m, 4H<sub>3</sub>, 1.02 (m, 6H<sub>3</sub>)

15

### 実施例2 (23)

TLC: Rf 0.67 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.66 (q, J = 7.2Hz, 4H), 2.99 (t, J = 7.5Hz, 2H), 5 2.91 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.18 (t, J = 7.2Hz, 6H)<sub>6</sub>

#### 実施例2(24)

8 - (N-エチル-N-n-ブチルアミノ) - 2 - メチル-3 - (2, 4 - 10 ジクロロフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー5H - シクロペンタ [d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.78 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.17 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.79 15 (dd, J = 8.4, 3.0Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.70-3.56 (m, 4H), 2.97 (t, J = 6.9Hz, 2H),

2.91 (t, J = 7.7Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.55 (m, 2H), 1.32 (m, 2H), 1.17 (t, J = 7.2Hz, 3H), 0.90 (t, J = 7.2Hz, 3H),

#### 実施例2 (25)

5 8ージシクロプロピルメチルアミノー2ーメチルー3ー(2ーメチルー4ー メトキシフェニル) -6, 7ージヒドロー5Hーシクロペンタ [d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン

TLC: Rf 0.40 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1):

10 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.15 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.36 (d, J = 10.2Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.41 (m, 1H), 3.01 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.87 (t, J = 8.1Hz, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.10 (m, 2H), 1.20-1.08 (m, 2H), 0.66-0.32 (m, 8H)<sub>6</sub>

#### 15 実施例2(26)

8- (N-プロピルーN- (2-ヒドロキシエチル) アミノ) -2-メチル -3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドローフロ[3, 4-d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.26 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>) : δ 7.14 (d, J = 8.4Hz, 1 H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1 H), 6.80 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1 H), 6.54 (brs, 1 H), 5.21 (s, 2 H), 4.89 (s, 2 H), 3.96 (brt, J 5 = 4.8Hz, 2 H), 3.83 (s, 3 H), 3.80 (m, 2 H), 3.29 (t, J = 7.5Hz, 2 H), 2.33 (s, 3 H), 2.17 (s, 3 H), 1.63 (m, 2 H), 1.00 (t, J = 7.5Hz, 3 H)<sub>6</sub>

### 実施例2(27)

8- (3-ペンチルアミノ) -2-メトキシメチル-3- (2-メチル-4 10 -メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラ ゾロ [1, 5-a] ピリミジン

T L C:R f 0.27 (n ーヘキサン:酢酸エチル=2:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): $\delta$  7.19 (d, J = 8.5Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.5Hz, 1H), 6.78

(dd, J = 8.5, 2.5Hz, 1H), 6.32 (d, J = 10.5Hz, 1H), 4.54-4.40 (m, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.81 (m, 1H), 3.37 (s, 3H), 3.10 (t, J = 7.0Hz, 2H), 2.91 (t, J = 8.0Hz, 2H), 2.20 (s, 3H), 2.14 (m, 2H), 1.80-1.53 (m, 4H), 1.08-0.94 (m, 6H),

#### 5 実施例2(28)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (1, 3-ジオキサインダン-5-イル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10 TLC: Rf 0.61 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.22 (d, J = 1.5Hz, 1H), 7.10 (dd, J = 1.5, 8.1Hz, 1H), 6.89 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.20 (br d, J = 10.5Hz, 1H), 5.96 (s, 2H), 3.80 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.94 (t, J = 8.1Hz, 2H), 2.52 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.51-1.80 (m, 4H), 1.00 (t, J = 7.5Hz, 6H).

15

#### 実施例2 (29)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (3, 4-ジメトキシフェ ニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5a] ピリミジン

TLC:Rf 0.56 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.29 (d, J = 2.1Hz, 1H), 7.19 (dd, J = 2.1, 8.1Hz, 1H), 6.96 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.20 (br d, J = 10.5Hz, 1H), 3.93 (s, 3H), 3.91 (s, 3H), 3.80 (m,1H), 3.09 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.94 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.55 (s, 3H), 2.16 (m, 2H), 1.53-1.81 (m, 4H), 1.00 (t, J = 7.2Hz, 6H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (30)

 8ーシクロプロピルアミノー2ーメチルー3ー(2ーメチルー4ーメトキシ
 10 フェニル)ー5,7ージヒドローフロ[3,4-d]ピラゾロ[1,5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.33 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:2);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.14 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79

(dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.62 (brs, 1H), 5.54 (brs, 2H), 4.91 (brs, 2H), 3.82 (s, 3H), 2.89 (m, 1H), 2.30 (s, 3H), 2.15 (s, 3H), 0.98-0.84 (m, 4H),

### 実施例2 (31)

5 8 - (3ーペンチルアミノ) - 2ーシクロプチルー3 - (2ーメチルー4 - メトキシフェニル) - 6, 7ージヒドロー5Hーシクロペンタ [d] ピラゾロ「1,5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.62 (ベンゼン:酢酸エチル=5:1);

10 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.09 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.83 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.75 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.35 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.81 (m, 1H), 3.53 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.41 (m, 2H), 2.28-2.06 (m, 4H), 2.15 (s, 3H), 2.01-1.58 (m, 6H), 1.05 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.02 (t, J = 7.8Hz, 3H).

#### 15 実施例2(32)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-エチル-3- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.59 (ベンゼン:酢酸エチル=5:1);

NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.27 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.80 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.67 (m, 2H), 2.17 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.81-1.52 (m, 4H), 1.16 (t, J = 7.2Hz, 3H), 1.04 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.01 (t, J = 7.8Hz, 3H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (33)

10 8-(3-ベンチルアミノ) -2-イソプロピルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ「1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.60 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.28 (m, 1H), 7.09 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 3.99 (m, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.49 (m, 2H), 3.12 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.99 (m, 1H), 2.28 (m, 2H), 2.20 (s, 3H), 1.85 (m, 2H), 1.74 (d, J = 6.9Hz, 3H), 1.19 (d, J = 7.2Hz, 3H), 1.08 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.06 (t, J = 7.5Hz, 3H),

#### 実施例2 (34)

8-(2-エチルプチルアミノ) -2-メチル-3-(2-メチル-4-メ
 10 トキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

T L C: R f 0.55 (n ーヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.46 (m, 1H), 7.11 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.89 (d, J = 15 2.4Hz, 1H), 6.82 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.74 (t, J = 6.0Hz, 2H), 3.49 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.21 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.26 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.68 (m, 1H), 1.53 (m, 4H), 1.00 (t, J = 7.5Hz, 6H),

#### 実施例2 (35)

8 - (3 - ペンチルアミノ) - 2 - メチルチオメチルー3 - (2 - メチルー4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー5 H - シクロペンタ [d] ビラゾロ「1、5 - a] ビリミジン・塩酸塩

5 TLC:Rf 0.31 (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCL<sub>3</sub>): δ 7.31 (brd, J=10.8Hz, 1H), 7.16 (d, J=8.4Hz, 1H),
6.89 (d, J=2.4Hz, 1H), 6.80 (dd, J=8.4, 2.4Hz, 1H), 4.00 (brs, 1H), 3.83 (s, 3H),
3.70 (d, J=13.5Hz, 1H), 3.60 (d, J=13.5Hz, 1H), 3.50 (m, 2H), 3.14 (t, J=7.2Hz,
2H), 2.29 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.04 (s, 3H), 1.95-1.65 (m, 4H), 1.07 (t, J=7.2Hz,
10 3H), 1.05 (t, J=7.5Hz, 3H),

#### 実施例2(36)

8-(N-メチル-N-シクロプロピルアミノ) -2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -5, 7-ジヒドローフロ[3, 4-d]
 15 ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.16 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.14 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 5.47 (brs, 2H), 4.90 (brs, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.45 (s, 3H), 5.280 (m, 1H), 2.33 (s, 3H), 2.16 (s, 3H), 0.84 (d, J = 6.0Hz, 4H) $_{\circ}$ 

# 実施例2 (37)

8- (3-ペンチルアミノ) -2-メチル-3- (2, 4-ジメチルフェニ ル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] 10 ピリミジン

TLC:Rf 0.50 (ベンゼン:酢酸エチル=10:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.13 (d, J = 7.5Hz, 1H), 7.11 (br s, 1H), 7.03 (m, 1H), 6.21 (d, J = 10.8Hz, 1H), 3.80 (m, 1H), 3.08 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.5Hz, 2H

2H), 2.34 (s, 3H), 2.31 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.56-1.82 (m, 4H), 1.02 (m, 6H),

### 実施例2 (38)

5 8-(3-ベンチルアミノ)-2-メチルー3-(2,5-ジメチルフェニル)-6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ[d] ピラゾロ[1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.54 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

10 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.31 (br d, J = 10.2Hz, 1H), 7.24 (d, J = 7.5Hz, 1H), 7.15 (br dd, J = 1.2, 7.5Hz, 1H), 7.01 (br s, 1H), 3.99 (m, 1H), 3.49 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.14 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 2.29 (m, 2H), 2.18 (s, 3H), 1.64-1.94 (m, 4H), 1.07 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.06 (t, J = 7.2Hz, 3H).

# 15 実施例2 (39)

8 -シクロプチルアミノ-2 -メチル-3 - (2 -メチル-4 -メトキシフェニル) -6, 7 -ジヒドロ-5 H -シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 -a] ピリミジン

TLC: Rf 0.36 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.14 (d, J = 8.7Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1H), 6.50 (brd, J = 8.4Hz, 1H), 4.46 (m, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.12 (t, 5 J = 7.2Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.43 (m, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.23-2.08 (m, 4H), 2.16 (s, 3H), 1.90-1.70 (m, 2H)<sub>0</sub>

### 実施例2 (40)

8 - (N-エチル-N-シクロブチルアミノ) - 2-メチル-3-(2-メ
 10 チルー4-メトキシフェニル) - 6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ[d] ビラゾロ[1,5-a] ビリミジン・塩酸塩

T L C:R f 0.38 (n ーヘキサン:酢酸エチル= 3:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): $\delta$  7.12 (d, J = 8.7Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.82

(dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1H), 4.74 (m, 1H), 3.99 (m, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.48 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.98 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.20-2.10 (m, 6H), 2.30 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 1.90-1.70 (m, 2H), 1.16 (t, J = 7.2Hz, 3H),

#### 5 実施例2(41)

8- (プロパン-1, 3-ジオール-2-イル) アミノ-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10 TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.17 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.73 (d, J = 10.2Hz, 1H), 4.12 (m, 1H), 3.98-3.83 (m, 4H), 3.82 (s, 3H), 3.05 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.87 (t, J = 8.1Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.16 (s, 3H), 2.11 (m, 2H)<sub>0</sub>

15

#### 実施例2 (42)

8- (3-ベンチルアミノ) -2- (2-フリル) -3- (2-メチル-4 -メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラ ゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.33 (n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1);

(s, 3H), 1.70 (m, 4H), 1.04 (t, J = 7.2Hz, 3H), 1.01 (t, J = 7.2Hz, 3H),

$$\begin{split} & \text{NMR (300MHz, CDCl_3): } \delta \quad \text{7.47 (m, 1H), 7.21 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.38-6.30 (m, 2H), 6.05 (m, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.82 (m, 1H), 3.11 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.15 (m, 2H), 2.10 (m, 2H), 3.84 (m, 2$$

# 実施例2 (43)

8-(3-ペンチルアミノ) -2-フェニル-3-(2-メチル-4-メト
 キシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ[d] ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.41 (n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.59-7.54 (m, 2H), 7.45-7.19 (m, 5H), 6.88-6.82 (m, 2H), 4.04 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 3.55 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.17 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.32 (m, 2H), 2.05 (s, 3H), 1.97-1.55 (m, 4H), 1.10 (t, J = 6.9Hz, 3H), 1.07 (t, J = 7.2Hz, 3H),

5

# 実施例2 (44)

8- (2-ジメチルアミノエチル) アミノー2-メチル-3- (2-メチル -4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

TLC:Rf 0.30 (塩化メチレン:メタノール=19:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 6.71 (t, J = 5.7Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.75 (dt, J = 5.7, 6.3Hz, 2H), 3.19 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.63 (t, J = 6.3Hz, 2H), 2.33 (s, 6H), 2.31 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 2.12 (m, 2H)<sub>0</sub>

#### 実施例2(45)

8 - (Nーメチル-N- (2-ジメチルアミノエチル) アミノ) -2-メチ ル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H 20 -シクロベンタ [d] ビラゾロ「1, 5-a] ピリミジン・2 塩酸塩

TLC:Rf 0.46(塩化メチレン:メタノール=9:1):

NMR (300MHz, pyridine-d, 0.5ml + CDCl<sub>3</sub> 0.1ml): δ 7.42 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.04 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.96 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.21 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.85 (t, 5 J = 7.5Hz, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.14 (s, 3H), 3.00 (s, 6H), 2.90 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.80 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 1.90 (m, 2H)<sub>6</sub>

### 実施例2 (46)

8 - (N-エチル-N- (2-ジメチルアミノエチル) アミノ) -2-メチ 10 ル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H -シクロベンタ [4] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.46 (塩化メチレン: メタノール=9:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J=8.4Hz, 1H), 6.85 (d, J=2.7Hz, 1H), 6.78

(dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.80 (t, J = 7.2Hz, 2H), 3.64 (q, J = 7.2Hz, 2H), 2.99 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.90 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.90 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.11 (s, 3H), 2.25 (s, 6H), 2.17 (s, 3H), 2.12 (m, 2H), 1.17 (t, J = 7.2Hz, 3H), 2.12 (m, 2H), 1.17 (t, J = 7.2Hz, 3H), 2.12 (m, 2H), 2.12 (m, 2H), 2.13 (m, 2H), 2.13 (m, 2H), 2.14 (m, 2H), 2.15 (m, 2H

#### 5 実施例2(47)

8- (4-ヘプチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキ シフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

10 TLC: Rf 0.50 (nーヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.27 (brd, J = 9.6Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.88 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.12 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.49 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.11 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.32-2.20 (m, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 1.82-1.60 (m, 4H), 1.60-1.36 (m, 4H), 0.99 (t, J = 7.2Hz, 3H), 0.98 (t, J = 7.2Hz, 3H),

#### 実施例2(48)

8 - (2 - ブチルアミノ) - 2 - メチル - 3 - (2 - メチル - 4 - メトキシ フェニル) - 6, 7 - ジヒドロ - 5 H - シクロペンタ [d] ピラゾロ [1,

# 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.36 (brd, J = 9.9Hz, 1H), 7.12 and 7.11 (d, J = 8.4Hz,

5 two comformers, 1H), 6.88 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.18 (m, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.48 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.16 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.40-2.20 (m, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.19 and 2.18 (s, two comformers, 3H), 1.80 (m, 2H), 1.48 and 1.47 (d, J = 6.6Hz, two comformers, 3H), 1.09 and 1.08 (t, J = 7.2Hz, two comformers, 3H),

#### 10 実施例2(49)

8- (Nープロピル-Nーシクロプロピルメチルアミノ) -2-メチル-3
 - (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5Hーシクロペンタ「d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.42 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.13 (m, 1H), 6.88 (br s, 1H), 6.82 (m, 1H), 3.88 (m, 2H), 3.83 (br s, 3H), 3.77 (br s, 2H), 3.37 (m, 2H), 3.06 (m, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.24 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.73 (m, 2H), 1.12 (m, 1H), 0.96 (m, 3H), 0.62 (m, 2H), 0.26 (br s, 2H).

#### 実施例2 (50)

10 リミジン・塩酸塩

TLC: Rf 0.46 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, DMSO-d<sub>a</sub>): δ 9.25 (m, 1H), 8.31 (s, 1H), 7.23 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.95 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.86 (dd, J = 2.4, 8.1Hz, 1H), 3.99 (m, 1H), 3.78 (s, 3H), 3.15 (m, 2H), 3.02 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.20 (s, 3H), 2.18 (m, 2H), 1.60-1.88 (m, 4H), 0.89 (t, J = 7.5Hz, 6H)<sub>9</sub>.

#### 実施例2 (51)

8- [(2R)-1-メトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3

(2ーメチルー4ーメトキシフェニル) -6, 7ージヒドロー5Hーシクロペンタ [d] ピラゾロ「1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.21 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

5 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.63 (brd, J = 8.4Hz, 1H), 7.09 (d, J = 8.7Hz, 1H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1H), 4.19 (m, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.65-3.53 (m, 2H), 3.45 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.43 and 3.41 (s, two comformers, 3H), 3.26-3.01 (m, 2H), 2.30-2.20 (m, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 1.96-1.58 (m, 2H), 1.08 and 1.07 (t, J = 7.5Hz, two comformers, 3H)<sub>0</sub>

10

### 実施例2 (52)

8- [(2S) -1-メトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3 - (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラソロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.21 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

 $NMR (300MHz, CDCl_3): \delta \quad 7.59 \ (brd, J=10.2Hz, 1H), 7.11 \ (d, J=8.4Hz, 1H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 4.19 \ (m, 1H), 3.83 \ (s, 3H), \\ 6.88 \ (d, J=2.4Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz, 1H), 6.81 \ (dd, J=8.4, 2.7Hz$ 

5 3,66-3.53 (m, 2H), 3.48 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.44 and 3.42 (s, two comformers, 3H), 3.26-3.02 (m, 2H), 2.30-2.20 (m, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 1.98-1.69 (m, 2H), 1.09 and 1.08 (t, J = 7.5Hz, two comformers, 3H).

#### 実施例2 (53)

10 8 - シクロペンチルアミノー 2 - メチルー 3 - (2 - メチルー 4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー 5 H - シクロペンタ [d] ピラゾロ [1,5 - a] ピリミジン

TLC:Rf 0.30 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.15 (d, J = 8.7Hz, 1H), 6.84 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1H), 6.34 (brd, J = 9.0Hz, 1H), 4.38 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.15 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 2.18-2.00 (m, 4H), 5 1.95-1.65 (m, 6H).

#### 実施例2 (54)

8- (3-ペンチルアミノ) -2-メチル-3- (2, 4-ジフルオロフェ ニル) -6, 7-ジヒドロー5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-10 a] ピリミジン

TLC:Rf 0.57 (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.50 (ddd, J=6.6, 8.4, 8.4Hz, 1H), 6.86-6.99 (m, 2H),
6.23 (d, J=10.8Hz, 1H), 3.80 (m, 1H), 3.09 (t, J=7.2Hz, 2H), 2.92 (t, J=8.1Hz, 2H),
15 2.39 (d, J=1.5Hz, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.53-1.81 (m, 4H), 1.01 (t, J=7.2Hz, 6H)。

### 実施例2 (55)

8 — (3 — (3 — (2 — (2 — (3

20 ピラゾロ「1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.42 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

5 3.56 (m, 2H), 3.20 (m, 2H), 2.33 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1. 70-2.22 (m, 4H), 1.08 (m, 6H)<sub>o</sub>

### 実施例2 (56)

8 - (NーエチルーN - (2ーメトキシエチル) アミノ) -2ーメチルー 3
 10 - (2ーメチルー4ーメトキシフェニル) -6, 7ージヒドロー5 Hーシクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.20 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>) :  $\delta$  7.11 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.82

(dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.34-4.17 (m, 2H), 3.91 (q, J = 7.2Hz, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.68 (t, J = 5.1Hz, 2H), 3.47 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.32 (s, 3H), 3.06 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.30-2.20 (m, 2H), 2.18 (s, 3H), 1.38 (t, J = 7.2Hz, 3H),

#### 5 実施例2(57)

8 - シクロヘキシルアミノー 2 - メチルー 3 - (2 - メチルー 4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロ- 5 H- シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン

10 TLC:Rf 0.30 (n ーヘキサン:酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.15 (d, J=8.1Hz, 1H), 6.84 (d, J=2.7Hz, 1H), 6.77 (dd, J=8.1, 2.7Hz, 1H), 6.34 (brd, J=9.6Hz, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.80 (m, 1H), 3.10 (t, J=7.2Hz, 2H), 2.88 (t, J=7.8Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 2.18-2.00 (m, 4H), 1.90-1.80 (m, 2H), 1.75-1.60 (m, 1H), 1.50-1.20 (m, 5H)<sub>8</sub>

15

#### 実施例2 (58)

8 - (NープロピルーN - (3 - ベンチル) アミノ) - 2 - メチル-3 - (2 - メチルー4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロ-5 H - シクロペン タ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.43 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

 $NMR\,(300MHz,CDCl_{3}): \ \delta \ \ 7.14\ (d,J=8.1Hz,1H), 6.89\ (d,J=2.7Hz,1H), 6.82$   $(dd,J=8.1,2.7Hz,1H), 4.20\ (m,1H), 3.83\ (s,3H), 3.60\ (m,2H), 3.38\ (t,J=7.5Hz,1H), 4.20\ (m,2H), 3.80\ (m,2H), 3$ 

5 2H), 2.97 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.30-2.15 (m, 2H), 2.27 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 2.00-1.70 (m, 4H), 1.42 (m, 2H), 0.98 (t, J = 7.5Hz, 6H), 0.90 (t, J = 7.5Hz, 3H).

# 実施例2 (59)

8 - (3-ペンチルアミノ) -2-メチル-3- (4-メトキシフェニル) 10 -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピ リミジン

TLC: Rf 0.57 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.60 (d, J = 9.0Hz, 2H), 6.99 (d, J = 9.0Hz, 2H), 6.10 (br d, J = 10.5Hz, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.81 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.94 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.53 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.53-1.82 (m, 4H), 1.00 (t, J = 7.2Hz, 6H)<sub>o</sub>

### 5 実施例2(60)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-イソプロピル-3- (4-メトキシフェ ニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5a] ピリミジン

10 TLC:Rf 0.54 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.48 (d, J = 8.7Hz, 2H), 6.97 (d, J = 8.7Hz, 2H), 6.29 (br d, J = 10.5Hz, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.80 (m, 1H), 3.32 (sept, J = 6.9Hz, 1H), 3.07 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.13 (m, 2H), 1.63-1.83 (m, 4H), 1.33 (d, J = 6.9Hz, 6H), 1.01 (t, J = 7.5 Hz, 6H).

15

#### 実施例2 (61)

TLC:Rf 0.35 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.15 (brd, J = 8.7Hz, 1H), 6.97 (brs, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 8.7, 2.7Hz, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.15 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.91 5 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.11 (m, 2H), 1.57 (s, 9H),

# 実施例2 (62)

8- (3-ペンチルアミノ) -3- (2, 4,6-トリメチルフェニル) -6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1,5-a] ピリ 10 ミジン・塩酸塩

T L C:R f 0.58 (n ーヘキサン:酢酸エチル= 3 : 1) ;  $NMR(300MHz, CDCl_3): \delta 7.91 (s, 1H), 7.39 (brd, J=10.2Hz, 1H), 6.99 (s, 2H), \\ 4.03 (m, 1H), 3.52 (t, J=7.8Hz, 2H), 3.17 (t, J=7.2Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.31 (m, 2.31$ 

2H), 2.13 (s, 6H), 1.67-1.96 (m, 4H), 1.07 (t, J = 7.5Hz, 6H).

### 実施例2 (63)

8- (1-シクロブチルエチル) アミノー2-メチルー3- (2-メチルー5
 4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

T L C: R f 0.28 (n ーヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, pyridine-d, 0.5ml + CDCl<sub>3</sub> 0.1ml): δ 7.46 (d, J = 8.1Hz, 1H),
10 7.06 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.97 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.80 (d, J = 10.2Hz, 1H), 3.96
(m, 1H), 3.74 (s, 3H), 2.97 (ddd, J = 14.1, 7.2, 7.2Hz, 2H), 2.86 (t, J = 7.5Hz, 2H),
2.50-2.36 (m, 1H), 2.47 (s, 3H), 2.39 (s, 3H), 2.05-1.65 (m, 8H), 1.15 (d, J = 6.3Hz, 3H).

#### 15 実施例2(64)

8 - (3 - ベンチルアミノ) - 2 - メチルー3 - (2, 3 - ジメチルー4 -メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー5 H - シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン

TLC:Rf 0.37 (ベンゼン:酢酸エチル=10:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.08 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.78 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.21 (d, J = 10.8Hz, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.81 (m, 1H), 3.08 (t, J = 6.6Hz, 2H), 2.88 (t, J = 5 8.1Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.21 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 2.10 (s, 3H), 1.56-1.82 (m, 4H), 1.03 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.01 (t, J = 6.9Hz, 3H), 3.10 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.01 (t, J = 6.9Hz, 3H), 3.10 (t, J = 7.5Hz, 3H), 3.10 (t, J = 7.5Hz, 3H), 3.10 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.10 (t, J = 8.

### 実施例2 (65)

8 - (3 - ペンチルアミノ) - 2 - メチル-3 - (2, 5 - ジメチル-4 - ・
10 メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロ-5 H - シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン

TLC: Rf 0.43 (ベンゼン: 酢酸エチル=10:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  6.99 (s, 1H), 6.76 (s, 1H), 6.20 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.82 (m, 1H), 3.08 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 2.14 (m, 2H), 1.54-1.80 (m, 4H), 1.01 (m, 6H) $_{\circ}$ 

### 5 実施例2(66)

8 — [N-(2, 2, 2-h)]フルオロエチル) -N-シクロプロピルメチル [T] アミノー2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル) -6、7-ジヒドロ-5 H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

TLC:Rf 0.62 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.17 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 4.64 (q, J = 9.6Hz, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.41 (d, J = 6.6Hz, 2H), 2.98 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.94 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 2.21-2.09 (m, 2H), 5 (2.18 (s, 3H), 1.03 (m, 1H), 0.57 (m, 2H), 0.21 (m, 2H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (67)

8- (2, 2, 2-トリフルオロエチル) アミノ-2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ 20 「d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.22 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.14 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 6.75 (brt, J = 7.8Hz, 1H), 4.22 (dq, J = 7.8, 7.8Hz, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.12 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.92 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.23-2.09 (m, 2H), 2.17 (s, 3H),

#### 実施例2 (68)

8-[(2R)-1-メトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3
 10 -(2-メチル-4-メトキシフェニル)-5,7-ジヒドローフロ[3,4-d] ピラゾロ[1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC: Rf 0.25 (nーヘキサン: 酢酸エチル=2:1); NMR(300MHz, pyridine-d, 0.5ml + CDCl, 0.1ml):  $\delta$  7.39 (d, J = 8.1Hz, 1H),

7.37 (brd, J = 9.3Hz, 1H), 7.03 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.95 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 5.45 (d, J = 9.9Hz, 1H), 5.35 (d, J = 9.9Hz, 1H), 4.98 (brs, 2H), 3.74 (s, 3H), 3.63-3.48 (m, 3H), 3.26 (s, 3H), 2.41 (s, 3H), 2.34 (s, 3H), 1.82-1.60 (m, 2H), 0.97 (t, J = 7.5Hz, 3H),

5

# 実施例2 (69)

8- [(2R) -1-メトキシブタン-2-イル] アミノ-2-メチル-3 -(2-メチル-4-メトキシフェニル) -2, 3-ジヒドローフロ [3, 2-d] ピラゾロ [1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

10

15

TLC:Rf 0.29 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, pyridine- $d_5$  0.5ml + CDCl<sub>3</sub> 0.1ml) :  $\delta$  7.40 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.03 (brs, 1H), 6.95 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 6.80 (brd, J = 9.3Hz, 1H), 4.47 (m, 1H), 4.47 (t, J = 8.4Hz, 2H), 3.74 (s, 3H), 3.56 (d, J = 4.8Hz, 2H), 3.28 (s, 3H), 3.12 (t, J = 8.4Hz, 2H), 2.43 (s, 3H), 2.35 (s, 3H), 1.87-1.46 (m, 2H), 1.00 (t, J = 7.5Hz, 3H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (70)

8- (3-ペンチルアミノ) -3- (2, 6-ジメチル-4-メトキシフェ ニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-

# al ピリミジン・塩酸塩

T L C: R f 0.33 (n ーヘキサン: 酢酸エチル= 3:1); NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.90 (s, 1H), 7.39 (br d, J = 10.2Hz, 1H), 6.72 (s, 2H), 5 4.02 (m, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.53 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.17 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.32 (m, 2H), 2.14 (s, 6H), 1.66-1.96 (m, 4H), 1.08 (t, J = 7.2Hz, 6H)。

# 実施例2 (71)

8-(3-ペンチルアミノ) -3-(4,6-ジメチル-2-メトキシフェ
 10 ニル) -6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC: Rf 0.33 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.99 (s, 1H), 7.37 (br d, J = 10.8Hz, 1H), 6.75 (s, 1H), 6.70 (s, 1H), 4.01 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 3.57 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.16 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.31 (m, 2H), 2.23 (s, 3H), 1.63-1.92 (m, 4H), 1.06 (t, J = 7.2Hz, 6H)<sub>o</sub>

5

# 実施例2 (72)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2, 6-ジメチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

TLC:Rf 0.33 (ベンゼン:酢酸エチル=10:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  6.68 (s, 2H), 6.21 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.81 (m, 1H), 3.80 (s, 3H), 3.09 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.19 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 2.04 (s, 6H), 1.55-1.83 (m, 4H), 1.03 (t, J = 7.5Hz, 6H)<sub>6</sub>

15

# 実施例2(73)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (4, 6-ジメチル-2-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.33 (ベンゼン:酢酸エチル=10:1):

NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  6.75 (m, 1H), 6.62 (s, 1H), 6.21 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.80 (m, 1H), 3.71 (s, 3H), 3.06 (m, 2H), 2.87 (m, 2H), 2.34 (s, 3H), 2.24 (s, 3H), 5 2.12 (m, 2H), 2.09 (s, 3H), 1.53-1.80 (m, 4H), 1.03 (t, J = 7.2Hz, 3H), 1.00 (t, J = 7.5Hz, 3Hz), 1.

# 実施例2 (74)

8- (3-メチルペンタン-3-イル) アミノ-2-メチル-3- (2-メ
 5ルー4-メトキシフェニル)-6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ[d] ビラゾロ [1,5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC: Rf 0.36 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.01 (brs, 1 H), 7.12 (d, J = 8.1Hz, 1 H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1 H), 6.82 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1 H), 3.83 (s, 3 H), 3.52 (t, J = 7.8Hz, 2 H), 3.16 (t, J = 7.2Hz, 2 H), 2.28 (s, 3 H), 2.24 (m, 2 H), 2.20 (s, 3 H), 2.00-1.85 (m, 4 H), 1.55 (s, 3 H), 1.03 (t, J = 7.5Hz, 6 H),

5

# 実施例2 (75)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (5-クロロー1, 3-ジ オキサインダン-6-イル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ「1, 5-a] ピリミジン

10

TLC: Rf 0.44 (ベンゼン: 酢酸エチル=10:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 6.96 (s, 1H), 6.85 (s, 1H), 6.22 (br d, J = 10.5Hz, 1H), 5.99 (s, 2H), 3.80 (m, 1H), 3.08 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 2.16 (m,2H), 1.53-1.81 (m, 4H), 1.01 (t, J = 7.2Hz, 6H),

15

# 実施例2 (76)

8 - (N-エチル-N-ベンジルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル -4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.43 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): \$7.26-7.43 (m, 5H), 7.13 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.21 (s, 2H), 3.87 (q, J = 6.9Hz, 2H), 3.83 (d, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.21 (s, 2H), 3.87 (q, J = 6.9Hz, 2H), 3.83 (d, J = 2.7), 3.83 (d, J = 2.7), 3.83 (d, J = 6.9Hz, 2H), 3

5 (s, 3H), 3.47 (t, J = 7.2Hz, 2H), 3.03 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.22 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.39 (t, J = 6.9Hz, 3H)<sub>o</sub>

# 実施例2 (77)

8-(3-ペンチルアミノ)-2-メチル-3-(2-クロロ-4-トリフ

10 ルオロメトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ビラゾロ [1, 5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.52 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, pyridene-d<sub>2</sub>(0.5ml) ,CDCl<sub>2</sub>(0.1ml)): δ 7.71 (d, J = 8.4Hz, 1H),
7.57 (m, 1H), 7.28 (m, 1H), 6.77 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.74 (m, 1H), 2.95 (t, J = 7.5Hz,
2H), 2.85 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.46 (s, 3H), 1.98 (m, 2H), 1.64-1.48 (m, 4H), 0.92 (t, J = 7.5Hz, 6H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (78)

10

15

5-a] ピリミジン・塩酸塩

HN · HCI

TLC:Rf 0.20 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, pyridene-d<sub>5</sub>(0.5ml) ,CDCl<sub>5</sub>(0.1ml)): 8 7.59 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.24 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.98 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 6.78 (d, J = 10.5Hz, 1H), 3.74 (m, 1H), 3.69 (s, 3H), 2.94 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.85 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.51 (s, 3H), 1.96 (m, 2 H), 1.64-1.48 (m, 4H), 0.91 (t, J = 7.5Hz, 6H),

#### 実施例2 (79)

3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シ クロベンタ「d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.24 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

- 5 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.34 7.44 (m, 3H), 7.27 7.34 (m, 2H), 7.13 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.11 (s, 2H), 4.14 (t, J = 4.8Hz, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.64 (t, J = 4.8Hz, 2H), 3.49 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.29 (s, 3H), 3.07 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.23 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 2.91 (s, 3H), 2.23 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 2.24 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 2.25 (m, 2H), 2.2
- 10 実施例2(80)

8- (1, 2, 5, 6ーテトラヒドロピリジル) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ[1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.30 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

 $NMR(300MHz,CDCl_3): \delta - 7.15 \ (d, J=8.1Hz, 1H), 6.85 \ (d, J=2.7Hz, 1H), 6.78$   $(dd, J=2.7, 8.1Hz, CDCl_3), 5.97 \ (m, 1H), 5.83 \ (m, 1H), 4.21 \ (m, 2H), 3.85 \ (m, 2H),$ 

5 3.82 (s, 3H), 3.07 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.5H z, 2H), 2.41 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.16 (s, 3H), 2.11 (m, 2H)<sub>o</sub>

# 実施例2 (81)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メトキシ-4, 5-10 ジメチルフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.29 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.29 (brd, J = 10.2Hz, 1 H), 7.04 (s, 1 H), 6.83 (s, 1 H), 3.95 (m, 1 H), 3.90 (s, 3 H), 3.56 (t, J = 7.8Hz, 2 H), 3.12 (t, J = 7.5Hz, 2 H), 2.42 (s, 3 H), 2.31 (s, 3 H), 2.28 (m, 2 H), 2.24 (s, 3 H), 1.90 - 1.62 (m, 4 H), 1.04 (t, J = 7.5Hz, 6 H)<sub>9</sub>

5

# 実施例2(82)

8- (1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン-2- $4\pi$ ) -2- $4\pi$ ル-3- (2- $4\pi$ ) -4- $4\pi$ トキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H -シクロペンタ [d] ピラソロ [1, 5-a] ピリミジン

10

15

TLC: Rf 0.24 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>):  $\delta$  7.23 - 7.18 (m, 3 H), 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1 H), 7.11 (m, 1 H), 6.86 (d, J = 2.4Hz, 1 H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1 H), 4.86 (s, 2 H), 4.09 (t, J = 5.7Hz, 2 H), 3.82 (s, 3 H), 3.08 (t, J = 5.7Hz, 2 H), 2.97 (t, J = 7.2Hz, 2 H), 2.89 (t, J = 7.8Hz, 2 H), 2.33 (s, 3 H), 2.17 (s, 3 H), 2.08 (m, 2 H),

# 実施例2 (83)

8-フェニルアミノー2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニ

ル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.35 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

5 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 8.01 (br, 1H), 7.45 - 7.38 (m, 2H), 7.33 - 7.17 (m, 4H), 6.87 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.1, 2.4Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.89 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 2.30 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.21 (s, 3H), 2.02 - 1.90 (m, 2H).

# 実施例2 (84)

10 8-(2-メチルフェニル) アミノー2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロー5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.37 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.76 (br, 1H), 7.32 - 7.17 (m, 5H), 6.87 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.85 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.36 (s, 6H), 2.22 (s, 3H), 2.13 (t, J = 7.5Hz, 2H), 1.96 - 1.85 (m, 2H),

5

# 実施例2(85)

8- (3-メチルフェニル) アミノ-2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

TLC:Rf 0.38 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.96 (br, 1H), 7.32 - 7.26 (m, 1H), 7.19 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.12 - 7.01 (m, 3H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.35 (s, 3H), 2.31 (t, J = 6.9Hz, 2H), 5 2.21 (s, 3H), 2.02 - 1.91 (m, 2H),

# 実施例2(86)

8- (4-メチルフェニル) アミノ-2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾ

ロ「1.5-a] ピリミジン

T L C: R f 0.33( $^{\sim}$ キサン:酢酸エチル=3:1); NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.93 (br, 1H), 7.23 - 7.11 (m, 5H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 5 1H), 6.80 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.86 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.35 (s, 3H), 2.29 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.21 (s, 3H), 2.00 - 1.88 (m, 2H)。

# 実施例2 (87)

 8 - (N-フェニル-N-プロビルアミノ) - 2-メチル-3 - (2-メチ
 10 ルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.48 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.31 - 7.24 (m, 2H), 7.21 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.99 - 6.87 (m, 4H), 6.81 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.15 - 4.07 (m, 2H), 3.84 (s, 3H), 2.92 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.31 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.22 (s, 3H), 2.05 - 1.94 (m, 2H), 1.82 - 1.68 (m, 2H), 0.96 (t, J = 7.2Hz, 3H)<sub>9</sub>

実施例2 (88)

5

8 - (N-ベンジル-N-プロピルアミノ) - 2-メチル-3 - (2-メチル-4-メトキシフェニル) - 6, 7-ジヒドロ-5 H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

10

15

TLC:Rf 0.63 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.33 - 7.21 (m, 5H), 7.19 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 4.86 (s, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.42 - 3.34 (m, 2H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.81 (t, J = 7.1Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 2.11 - 1.98 (m, 2H), 1.67 - 1.54 (m, 2H), 0.88 (t, J = 7.5Hz, 3H)<sub>0</sub>

### 実施例2 (89)

8- (N, N-ジアリルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メ

トキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロ - 5 H - シクロベンタ [d] ビラゾロ [1, 5 - a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.46 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

5 NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): ô 7.11 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.82 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 6.03 (m, 2H), 5.40 (d, J = 10.5Hz, 2H), 5.35 (d, J = 18Hz, 2H), 4.49 (d, J = 6.0Hz, 4H), 3.83 (s, 3H), 3,47 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.08 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.23 (m, 2H), 2.18 (s, 3H),

# 10 実施例2(90)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-ジメチ ルアミノフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾ ロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.17 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.11 (d, J = 8.1Hz, 1 H), 6.70 (d, J = 2.7Hz, 1 H), 6.64 (dd, J = 8.1, 2.7Hz, 1 H), 6.19 (d, J = 10.2Hz, 1 H), 3.80 (m, 1 H), 3.08 (t, J = 7.5Hz, 2 H), 2.95 (s, 6 H), 2.89 (t, J = 7.5Hz, 2 H), 2.32 (s, 3 H), 2.18 (s, 3 H), 2.18 - 2.08 (m, 2 H), 1.80 - 1.56 (m, 4 H), 1.01 (brs, 6 H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (91)

8- (1-フェニルプロピルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4 -メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラ 10 ゾロ [1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.45 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.83 (d, J = 8.7Hz, 1H), 7.27 - 7.48 (m, 5H), 7.12 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.88 (m, 1H), 6.81 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.41 (m, 2H), 3.16 (m, 1H), 2.83 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 2.20 and 2.19 (s, total 3H), 2.12 (m, 4H), 1.12 and 1.01 (t, J = 7.2Hz, total 3H),

# 実施例2 (92)

15

8- (N- (2-フェニルエチル) - N-プロピルアミノ) - 2-メチルー
 3- (2-メチルー4-メトキシフェニル) - 6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ「d] ピラゾロ「1,5-a] ピリミジン・塩酸塩

5 TLC:Rf 0.35 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.23 - 7.05 (m, 6H), 6.90 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 8.4, 2.4Hz, 1H), 4.33 (t, J = 6.6Hz, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.71 (t, J = 6.9Hz, 2H), 3.37 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.98 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.77 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 2.20 - 2.06 (m, 2H), 1.81 - 1.68 (m, 2H), 0.97 (t, J = 7.5Hz, 3H) $_{\circ}$ 

10

# 実施例2 (93)

8- (N-(3-フェニルプロピル) -N-プロピルアミノ) -2-メチル -3-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.40 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.26 - 7.05 (m, 6H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.7Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.66 - 3.53 (m, 4H), 2.88 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.87 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.62 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.15 - 2.04 (m, 2H), 1.95 - 1.83 (m, 2H), 1.61 - 1.49 (m, 2H), 0.88 (t, J = 7.2Hz, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2 (94)

8 - (N - (4 - フェニルブチル) - N - プロピルアミノ) - 2 - メチルー
 10 3 - (2 - メチル - 4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー 5 H - シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5 - a] ピリミジン

TLC:Rf 0.48 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.25 - 7.05 (m, 6H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.78 (dd,

J = 8.1, 2.7Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.63 (t, J = 6.6Hz, 2H), 3.57 - 3.49 (m, 2H), 2.90 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.57 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.15 - 2.05 (m, 2H), 1.66 - 1.49 (m, 6H), 0.88 (t, J = 7.5Hz, 3H)<sub>o</sub>

# 5 実施例2(95)

8 - (1 - フェニル - 2 - ブチル) アミノ - 2 - メチル - 3 - (2 - メチル - 4 - メトキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロ - 5 H - シクロベンタ [d] ビラゾロ [1, 5 - a] ビリミジン・拡酸塩

10 TLC:Rf 0.41 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, DMSO- $d_0$ ):  $\delta$  9.24 (m, 1H) 7.04 - 7.30 (m, 6H), 6.95 (br s, 1H), 6.86 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 4.20 (br s, 1H), 3.78 (s, 3H), 2.87 - 3.17 (m, 3H), 2.64 - 2.87 (m, 3H), 2.26 (s, 3H), 1.82 - 2.18 (m, 5H), 1.63 - 1.82 (m, 2 H), 0.93 (br t, J = 6.9Hz, 3H),

15

#### 実施例2 (96)

8- (1-フェニル-3-ベンチル) アミノ-2-メチル-3- (2-メチ ル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d]

ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

T L C:R f 0.43(ヘキサン:酢酸エチル= 2:1);  $NMR(300MHz, DMSO-d_0): \delta 8.53 (m, 1H), 7.09 - 7.28 (m, 6H), 6.96 (d, J = 5 3.0Hz, 1H), 6.85 (dd, J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 6.85 (dd, J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 6.85 (dd, J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 6.85 (dd, J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 2.89 - 3.02 (m, 1H), 4.10 ($ 

3H), 2.68 - 2.85 (m, 3H), 2.25 (s, 3H), 2.00 - 2.22 (m, 7H), 1.79 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.5Hz, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2 (97)

10 8-(N-(4-メチルフェニル)-N-プロピルアミノ)-2-メチルー 3-(2-メチルー4-メトキシフェニル)-6,7-ジヒドロ-5H-シ クロペンタ[d]ピラゾロ[1,5-a]ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.43 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

$$\begin{split} & \text{NMR} \, (300\text{MHz}, \, \text{CDCl}_3): \; \delta \quad 7.27 \, (\text{d}, \, \text{J} = 8.1\text{Hz}, \, 2\text{H}), \; 7.13 - 7.22 \, (\text{m}, \, 3\text{H}), \; 6.90 \, (\text{d}, \, \text{J} \\ & = 2.4\text{Hz}, \; 1\text{H}), \; 6.84 \, (\text{dd}, \, \text{J} = 2.4, \; 8.7\text{Hz}, \; 1\text{H}), \; 4.46 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 2\text{H}), \; 3.84 \, (\text{s}, \, 3\text{H}), \; 3.35 \, (\text{m}, \, 3\text{H}), \;$$

5 2.43 (s, 3H), 2.31 (s, 3H), 2.22 (s, 3H), 1.77 - 1.97 (m, 6H), 0.98 (t, J = 7.5Hz, 3H).

# 実施例2 (98)

8- (N- (4-メチルフェニル) メチル-N-プロピルアミノ) -2-メ チル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5 10 H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.45 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.11 - 7.21 (m, 5H), 6.90 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 2.7, 8.7Hz, 1H), 5.13 (s, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.72 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.48 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.01 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.29 (s, 3H), 2.22 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.77 (m, 2H), 0.94 (t, J = 7.5Hz, 3H).

### 実施例2 (99)

10

8- (N- (3-メチルフェニル) -N-プロビルアミノ) -2-メチルー
 3- (2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [4] ビラゾロ [1, 5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.41 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.36 (m, 1H), 7.06 - 7.24 (m, 4H), 6.91 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.84 (dd, J = 2.4, 8.1Hz, 1H), 4.46 (m, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.36 (m, 2H), 2.42 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 2.23 (s, 3H), 1.77 - 2.00 (m, 6H), 0.99 (t, J = 7.2Hz, 3H).

#### 実施例2(100)

8 - (N-(4-x)+2) ェニル) メチル-N-プロピルアミノ) - 2 - メチル-3 - (2-x) チルー4 - x トキシフェニル) - 6, 7 - ジヒドロー

5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

T L C: R f 0.26 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.18 (d, J = 8.7Hz, 2H), 7.13 (d, J = 8.4Hz, 1H),
5 6.90(d, J = 8.7Hz, 2H), 6.90 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 5.10 (s,
2H), 3.84 (s, 3H), 3.82 (s, 3H), 3.70 (t, J = 7.5Hz, 2H), 3.49 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.01
(t, J = 6.9Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.22 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.75 (m, 2H), 0.93 (t, J=
7.2Hz, 3H)<sub>5</sub>

# 10 実施例2(101)

 8- (N-(4-クロロフェニル) メチル-N-プロピルアミノ) -2-メ チルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5 H-シクロベンタ「d1ピラゾロ「1、5-a1ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.26 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.37 (d, J = 8.7Hz, 2H), 7.24 (d, J = 8.7Hz, 2H), 7.12 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 2.7, 8.4Hz, 1H), 5.15 (s, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.68 (m, 2H), 3.50 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.02 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.25 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.74 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.2Hz, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2 (102)

8- (N- (2-メチルフェニル) -N-プロピルアミノ) -2-メチルー
 3- (2-メチルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・拡酸塩

TLC:Rf 0.46 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.27 - 7.45 (m, 4H), 7.16 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.84 (dd, J = 2.4, 8.4Hz, 1H), 4.53 (m, 1H), 4.37 (m, 1H), 3.84 (s, 3H), 3.34 (m, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.23 (s, 3H), 2.10 (s, 3H), 1.50 - 2.07 (m, 6H), 0.97 (t, J = 5 7.5Hz, 3H).

# 実施例2 (103)

8-((3S)-3-メトキシメチル-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン-2-イル)-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェコ・ル)-6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.30 - 7.05 (m, 5H), 6.90 - 6.75 (m, 2H), 5.48 (m, 1H)

5.03 (d, J = 15.6Hz, 1H), 4.72 (dd, J = 15.6, 3.9Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.33 and 3.32 (s, 3H), 3.87 - 3.05 (m, 7H), 2.82 (d, J = 15.6Hz, 1H), 2.40 - 2.10 (m, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.25 and 2.11 (s, 3H)<sub>6</sub>

# 実施例2(104)

8- (3-ベンチルアミノ) -2-メチル-3- (2-ジメチルアミノ-4 -メチルビリジン-5-イル)-6,7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ[d] ピラゾロ[1,5-a] ピリミジン・2塩酸塩

5

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム: メタノール=20:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>) :  $\delta$  8.01 (s, 1H), 7.32 (d, J = 10.2Hz, 1H), 6.85 (s, 1H), 4.00 (m, 1H), 3.41 (s, 6H), 3.40 (m, 2H), 3.17 (m, 2H), 2.37 (s, 3H), 2.33 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.65 - 1.95 (m, 4H), 1.07 (t, J = 7.5Hz, 3H), 1.06 (t, J = 7.2Hz, 3H) $_{\circ}$ 

10

# 実施例2(105)

8 - ((2S) -1-メトキシ-3-フェニル-2-プロピル) アミノ-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.26 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.77 (m, 1H), 7.25 - 7.36 (m, 3H), 7.16 - 7.23 (m, 2H),
7.11 (m, 1H), 6.88 (m, 1H), 6.80 (m, 1H), 4.44 (m, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.53 - 3.68 (m,
2H), 3.47 and 3.46 (s, 3H), 3.38 (m, 2H), 3.11 (t, J = 7.2Hz, 2H), 3.08 (m, 1H), 2.81 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 2.20 and 2.17 (s, 3H), 2.15 (m, 2H)<sub>o</sub>

# 実施例2 (106)

8-(N-(4-メチルチオフェニル)メチル-N-プロビルアミノ)-2
 10 -メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル)-6,7-ジヒドロー5 H-シクロペンタ [d] ビラゾロ [1,5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.50 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.25 (d, J = 8.4Hz, 2H), 7.18 (d, J = 8.4Hz, 2H), 7.13 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.90 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 2.4, 8.1Hz, 1H), 5.13 (s, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.70 (m, 2H), 3.50 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.01 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.50 (s, 3H), 2.29 (s, 3H), 2.23 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.75 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.5Hz, 3H),

# 実施例2(107)

8- (4-フェニルピペラジン-1-イル) -2-メチルー3- (2-メチ
 10 ルー4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ビラゾロ「1, 5-a] ビリミジン・2塩酸塩

TLC:Rf 0.30 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, DMSO- $d_6$ ):  $\delta$  7.30 - 7.38 (m, 2H), 7.21 - 7.29 (m, 2H), 7.12 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.00 (brd, J = 6.9Hz, 1H), 6.95 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.86 (dd, J = 2.7,

5 8.4Hz, 1H), 4.22 (br s, 4H), 3.79 (s, 3H), 3.53 (brs, 4H), 3.14 (m, 2H), 2.97 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.21 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 2.06 (s, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2(108)

8- (4- (2-クロロフェニル) ピペラジン-1-イル) -2-メチルー
 3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.38 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.41 (dd, J = 1.5, 7.8Hz, 1H), 7.28 (m, 1H), 7.16 (d, J = 8.1Hz, 1H), 7.15 (d, J = 8.7Hz, 1H), 7.03 (m, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79

(dd, J = 2.7, 8.1Hz, 1H), 3.90 (m, 4H), 3.82 (s, 3H), 3.33 (t, J = 4.8H, 4H), 3.16 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 2.17 (s, 3H), 2.14 (m, 2H)<sub>6</sub>

# 実施例2(109)

8- (N, N-ジプチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メ 10 トキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.57 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.12 (d, J = 7.8Hz, 1H), 6.89 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.82 (dd, J = 2.4, 7.8Hz, 1H), 3.90 (t, J = 7.5Hz, 4H), 3.83 (s, 3H), 3.48 (m, 2H), 3.02 (m, 2H), 2.27 (s, 3H), 2.25 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.71 (m, 4H), 1.38 (m, 4H), 0.97 (t, J = 6.9Hz, 6H).

# 実施例2(110)

 8 - (N-メチル-N-ブチルアミノ) - 2 - メチル-3 - (2-メチルー 4-メトキシフェニル) - 6, 7-ジヒドロ-5 H-シクロペンタ [d] ピ
 5 ラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.36 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.10 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.88 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 3.0, 8.1Hz, 1H), 3.97 (m, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.51 (s, 3H), 3.45 (t, J = 8.1Hz, 15 2H), 3.12 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.26 (s, 3H), 2.23 (m, 2 H), 2.18 (s, 3H), 1.85 (m, 2H), 1.40 (m, 2H), 0.99 (t, J = 7.2Hz, 3H).

# 実施例2\_(111)

8- (N- (4-メチルフェニル) メチル-N-ブチルアミノ) -2-メチ 20 ル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H

-シクロペンタ「d] ピラゾロ「1.5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.53 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.10 - 7.21 (m, 5H), 6.89 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.83 (dd,

5 J = 2.4, 8.1Hz, 1H), 5.13 (s, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.77 (t, J = 7.2Hz, 2H), 3.48 (t, J = 7.8Hz, 2H), 3.01 (t, J = 6.9Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.29 (s, 3H), 2.21 (m, 2H), 2.19 (s, 3H), 1.73 (m, 2H), 1.34 (m, 2H), 0.93 (t, J=7.2Hz, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2(112)

10 8-(N-(4-メチルフェニル)メチル-N-(2-メトキシエチル)アミノ)-2-メチルー3-(2-メチルー4-メトキシフェニル)-6,7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ[d]ピラゾロ[1,5-a]ピリミジン・塩酸塩

T L C: R f 0.23 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR(300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.25 - 7.05 (m, 5H), 6.98 - 6.78 (m, 2H), 5.06 (s, 2H),
4.22 - 4.03 (m, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.75 - 3.58 (m, 2H), 3.58 - 3.38 (m, 2H), 3.30 (s,
3H), 3.20 - 2.90 (m, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.30 (s, 3H), 2.21 (m, 2H), 2.19 (s, 3H)<sub>0</sub>

# 実施例2(113)

8- (N-シクロプロピル-N- (4-メチルフェニル) メチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒド 10 ロー5H-シクロベンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.35 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.25 - 6.95 (m, 5H), 6.95 - 6.73 (m, 2H), 5.40 - 5.15 (m, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.65 - 3.30 (m, 2H), 3.30 - 2.95 (m, 2H), 2.35 (s, 3H), 2.31 (s, 3H), 2.30 - 2.10 (m, 3H), 2.19 (s, 3H), 1.10 - 0.80 (m, 4H)<sub>0</sub>

# 実施例2(114)

 8 - (Nーシクロプロピルメチル-N-(4-メチルフェニル)メチルアミノ)-2-メチル-3-(2-メチル-4-メトキシフェニル)-6,7 10 ジヒドロ-5Hーシクロペンタ [d]ピラゾロ [1,5-a]ピリミジン・ 塩酸塩

TLC:Rf 0.37 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.30 - 7.00 (m, 5H), 7.00 - 6.75 (m, 2H), 5.24 (s, 2H),
3.84 (s, 3H), 3.80 - 3.60 (m, 2H), 3.60 - 3.35 (m, 2H), 3.20 - 2.90 (m, 2H), 2.34 (s,
3H), 2.29 (s, 3H), 2.22 (s, 2H), 2.11 (s, 3H), 1.38 - 1.05 (m, 1H), 0.75 - 0.50 (m, 2H),
0.35 - 0.10 (m, 2H)<sub>0</sub>

# 実施例2 (115)

8- (N, N-ジプロピルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-10 メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾ ロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.59 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.17 (d, J = 8.4Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 2.4, 8.4Hz, 1H), 3.82 (s, 3H), 3.56 (m, 4H), 2.95 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.90 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.58 (m, 4H), 0.89 (t, J = 7.5Hz, 6H),

# 実施例2(116)

8 - (N- (4-メチルフェニル) メチル-N- (2-ブチニル) アミノ)
-2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒ
10 ドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸
塩

TLC:Rf 0.47 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCL): 6 7.33 (d, J= 8.1Hz, 2H), 7.19 (d, J= 8.1Hz, 2H), 7.11

(d, J= 8.7Hz, 1H), 6.89 (d, J= 2.7Hz, 1H), 6.82 (dd, J= 2.7, 8.7Hz, 1H), 5.27 (d, J= 15.0Hz, 1H), 5.24 (d, J= 15.0Hz, 1H), 4.41 (m, 2H), 3 .83 (s, 3H), 3.51 (t, J= 7.5Hz, 2H), 3.22 (t, J= 6.9Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 2.28 (s, 3H), 2.25 (m, 2H), 2.17 (s, 3H), 1.91 (t, J= 2.4Hz, 3H),

# 実施例2(117)

8- (Nープロピル-N- (2ープチニル) アミノ) -2-メチル-3-(2 -メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペン 5 タ[d] ピラプロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.55 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>2</sub>): δ 7.16 (d, J = 8.1Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 2.7, 8.1Hz, 1H), 4.40 (m, 2H), 3.82 (s, 3H), 3.55 (m, 2H), 3.11 (t, J = 7.2Hz, 10 2H), 2.91 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 2.18 (s, 3H), 2.13 (m, 2H), 1.81 (t, J = 2.4Hz, 3H), 1.66 (m, 2H), 0.95 (t, J = 7.5Hz, 3H),

# 実施例2(118)

8- (5-/ニルアミノ) - 2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシ 15 フェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.58 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

 $NMR (300MHz, CDCl_3): \delta \quad 7.33 \ (brd, \ J=10.5Hz, \ 1H), \ 7.12 \ (d, \ J=8.7Hz, \ 1H), \\ 6.88 \ (d, \ J=2.7Hz, \ 1H), \ 6.81 \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 3.83 \ (s, \ 3H), \\ note that \ (dd, \ J=2.7, \ 8.7Hz, \ 1H), \ 4.10 \ (m, \ 1H), \ 4.10 \$ 

5 3.49 (t, J = 8.1Hz, 2H), 3.12 (t, J = 6.6Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 2.27 (m, 2H), 2.20 (s, 3H), 1.61 - 1.88 (m, 4H), 1.30 - 1.53 (m, 8H), 0.94 (m, 6H)<sub>6</sub>

# 実施例2 (119)

8 - (N-シクロペンチル-N- (4-メチルフェニル) メチルアミノ) -10 2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒド ロ-5H-シクロペンタ [d] ビラゾロ「1, 5-a] ビリミジン・塩酸塩

TLC:Rf 0.38 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (300MHz, CD<sub>5</sub>0D): 87.20 - 6.98 (m, 5H), 6.93 (d, J = 2.4Hz, 1H) 6.85 (dd, J = 8.6, 2.4Hz, 1H), 5.20 (d, J = 16.5Hz, 1H), 5.09 (d, J = 16.5Hz, 1H), 5.02 - 4.70 (m, 1H), 3.81 (s, 3H), 3.17 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.98 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 5 2.22 (s, 3H), 1.98 (s, 3H), 2.40 - 1.60 (m, 10H),

### 実施例2(120)

8 - (N-v)クロプロピルメチル-N- (4-x)チルチオフェニル)メチルアミノ)-2-xチル-3- (2-x)チル-4-xトキシフェニル)-6, 10 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.85 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.28 - 7.16 (m, 5H), 6.87 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.79 (dd, 15 J = 3.0, 8.4Hz, 1H), 4.89 (s, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.38 (d, J = 6.9Hz, 2H), 2.96 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.89 (t, J = 7.2Hz, 2H), 2.47 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.09 (quint, J = 7.2Hz, 2H), 1.10 - 0.95 (m, 1H), 0.52 - 0.42 (m, 2H), 0.10 - 0.05 (m, 2H)<sub>0</sub>

# 実施例2(121)

5

TLC:Rf 0.87 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 7.28 - 7.16 (m, 3H), 7.03 - 6.95 (m, 2H), 6.87 (d, J = 2.4Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 2.4, 8.4Hz, 1H), 4.80 (s, 2H), 3.83 (s, 3H), 3.40 - 3.32 (m, 2H), 2.89 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.81 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 2.07 (quint, J = 7.5Hz, 2H), 1.62 - 1.50 (m, 2H), 0.88 (t, J = 7.2Hz, 3H),

# 実施例2(122)

8 - (N-シクロプチル-N- (4-メチルフェニル) メチルアミノ) - 2 -メチル-3 - (2-メチル-4-メトキシフェニル) - 6, 7-ジヒドロ 15 - 5 H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0.48 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.19 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.02 (d, J = 7.5Hz, 2H), 6.89 (d, J = 7.5Hz, 2H), 6.87 (d, J = 3.0Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.4, 3.0Hz, 1H), 4.90 - 4.70 (m, 2H), 4.08 (m, 1H), 3.83 (s, 3H), 2.84 (t, J = 7.5Hz, 2H), 2.61 (m, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.30 (s, 3H), 2.19 (s, 3H), 2.20 - 2.06 (m, 4H), 1.96 (m, 2H), 1.80 - 1.60 (m, 2H)<sub>6</sub>

# 実施例2(123)

10 8- (N-エチル-N- (4-メチルフェニル) メチルアミノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7-ジヒドロ-5H-シクロベンタ [4] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン

TLC:Rf 0,69 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (300MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.19 (d, J = 8.1Hz, 1H), 7.14 - 7.06 (m, 4H), 6.87 (d, J = 2.7Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 2.7, 8.1Hz, 1H), 4.81 (s, 2H), 3.87 (s, 3H), 3.47 (q, J = 6.9Hz, 2H), 2.88 (t, J = 7.8Hz, 2H), 2.81 (brt, J = 7.8Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.20 (s, 3H), 2.04 (quint, J = 7.8Hz, 2H), 1.18 (t, J = 6.9Hz, 3H)<sub>9</sub>

# 実施例2 (124)

8- (N-プロピル-N- (4-トリフルオロメチルフェニル) メチルアミ
 10 ノ) -2-メチル-3- (2-メチル-4-メトキシフェニル) -6, 7 ジヒドロ-5H-シクロペンタ [d] ピラゾロ [1, 5-a] ピリミジン